

グリーンモア

LM22GF

LM26GF

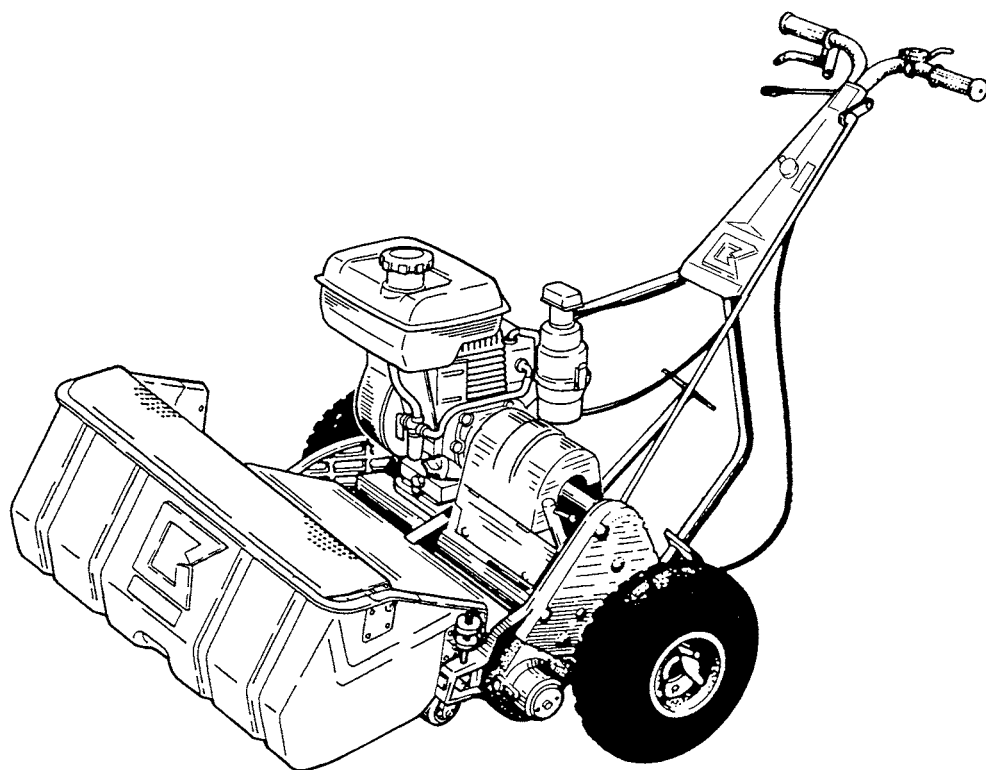
ティーモア

LM26TF

バロネス芝刈機

2005.2～

取扱説明書 & パーツカタログ



“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

BARONESS

目 次

目 次	1
安全に関する警告について	2
ごあいさつ	2
取扱説明書	2
▲注意 運転について	2
1. 各部の名称	3
2. 各部のラベル	4
3. 仕様 ▲注意	5
4. 特長	5
5. 本体の組立・調節 ▲注意	6
6. 使用前点検	7
7. 各部の締付	7
8. エンジン始動運転順序 ▲危険 ▲警告 ▲注意	7
9. 機械の操作について ▲危険 ▲警告	7
10. 刃合わせ ▲危険 ▲注意	10
11. 長期保管について	12
12.〔重要〕不具合と刃合わせの特性要因	13
13. エンジン取扱い上の注意事項 ▲危険 ▲注意	15
14. メンテナンススケジュール ▲注意	15
15. 使用上の注意事項 ▲警告 ▲注意	16
16. 安全作業について ▲警告 ▲注意	16
17. 特殊オプション部品（リールカッター取替え用）	17

パーツカタログ	18
1. エンジンクラッチ・スタンド部	19・20
2. ドラム車輪関係	21・22
3. リールカッター・前ローラー・ベットナイフ関係	23・24
4. フレーム関係・伝動関係	25・26
5. ハンドル・エンジン関係	27・28
6. 付属部品工具	29・30
7. 内拡式ブレーキ部品	31・32
8. パーチカット部（オプション）	33・34
9. スイパー用ブラシ（オプション）	35・36
10. グリス	37

安全に関する警告について

本機には、印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。

安全上、特に重要な項目を示しています。警告を必ず守り、安全な操作を行って下さい。

警告表示について



その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



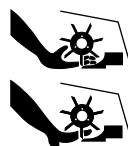
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



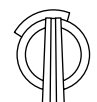
その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。



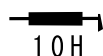
…取扱説明書参照



…危険マーク



…エンジンスイッチレバー



…グリース



…排気ガスに注意



…ジョイント軸
注意マーク



…燃料マーク
(ガソリン)



…はさまれ注意



…火気厳禁



…エンジン高温
注意マーク



…飛散物注意

ごあいさつ

このたびは、バロネスグリーンモア、ティーモアをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、モアの正しい取扱方法と正しい調整、点検について説明してあります。

本書を機械の操作前に読んで、十分に理解してから機械を操作して下さい。エンジンについては取扱説明書を十分に理解してからエンジンを始動して下さい。なお、工場完成時に十分な試運転・検査を重ねてから、出荷しておりますが、機械が本来の性能を発揮できるかどうかには、その取扱方法と、作業前後の点検・調整・給油などの良し悪しに大きく影響されます。

いつまでも優れた性能を発揮させ、安全作業をされるようにして下さい。

取扱説明書

ご注意

- 本機のお問い合わせの節は形式が順次変わっている場合がありますので、機械番号を合わせてご通知くださるようお願いいたします。
- 尚、本書記載事項は、予告無しに変更することがあります。

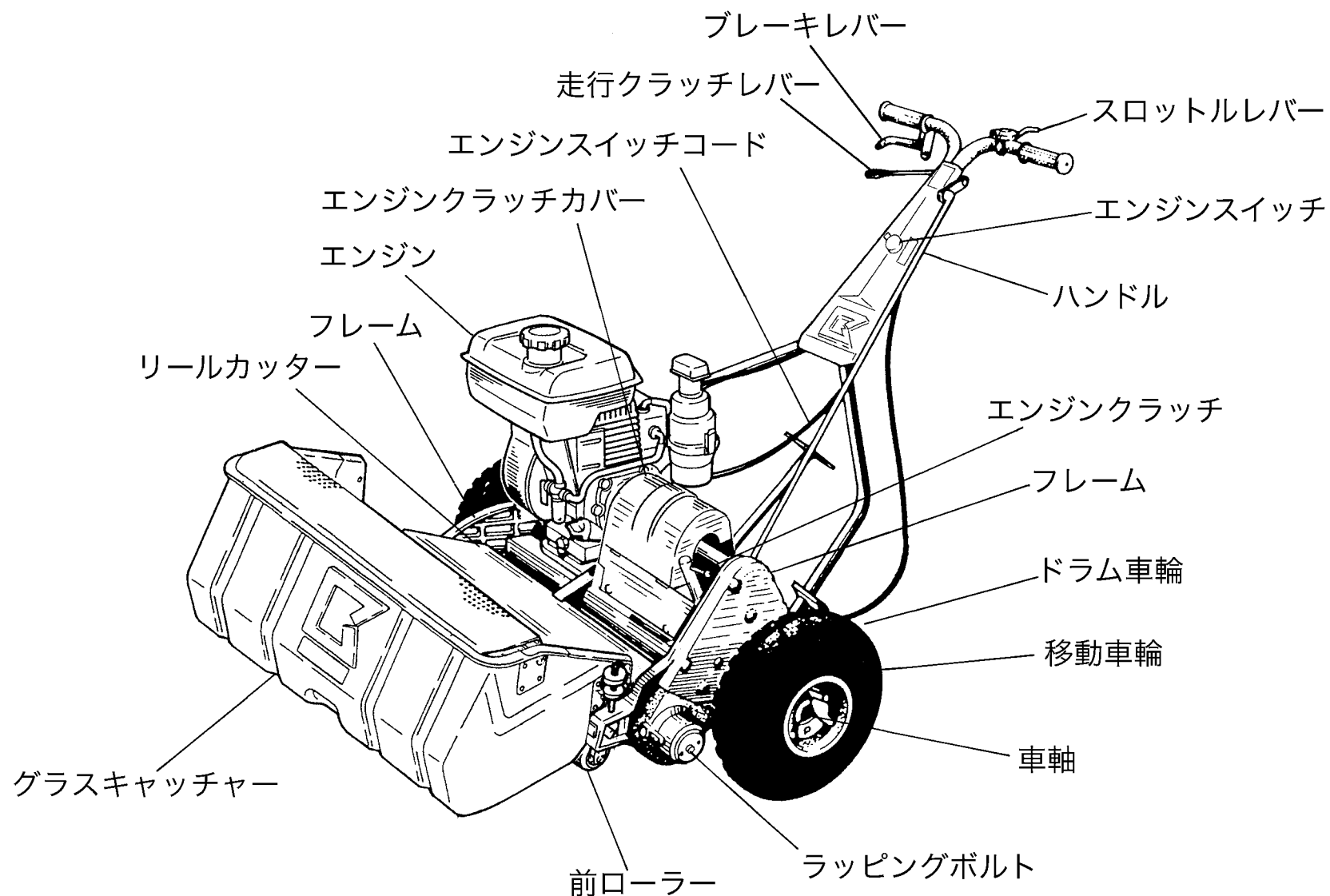


…運転について

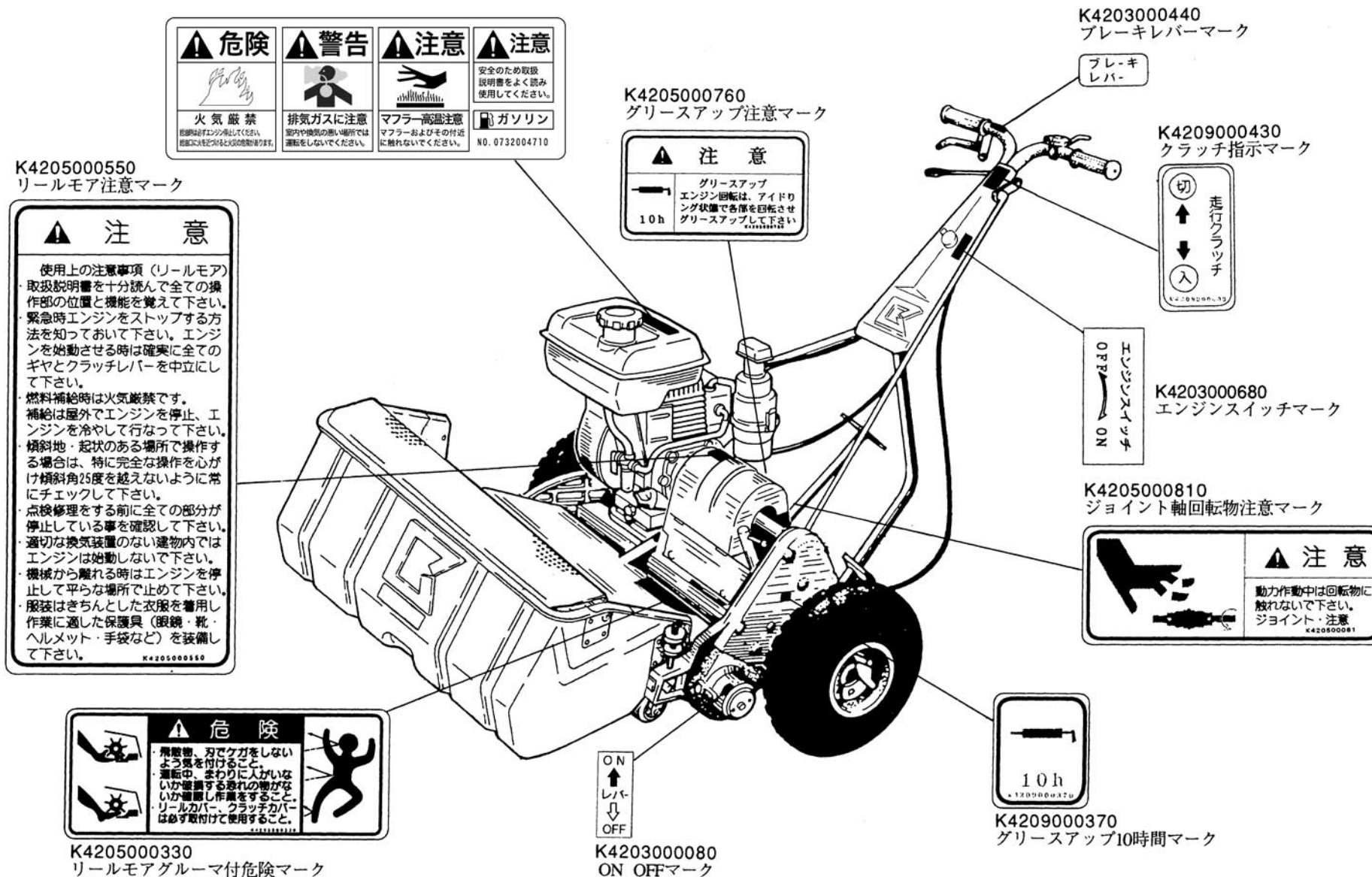
この取扱説明書や機械に使用されている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれていますので、注意して読み充分理解して下さい。

操作手順や安全注意事項をよく理解してから、この機械を運転して下さい。マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換して下さい。

1. 各部の名称



2. 各部のラベル



3. 仕様

3-1. 本機



エンジンブレーキが働きませんので、移動はキャリア又はトラックで移動して下さい。

		LM22GF	LM26GF	LM26TF
全 長 (cm)		135	←	←
全 幅 (cm)		91	100	←
全 高 (cm)		111	←	←
質 量	作 業 時 (kg)	84.3	89	←
	グラス キャッチャー	3.2	3.8	←
刈 取 部	刈 幅 (cm)	55.6	64.6	←
	リール径 (cm)	φ 12.8	←	←
	リール刃数 (枚)	9	←	7
フ レ ー ム		アルミ合金製	←	←
前 ロ ー ラ ー (cm)		φ 6 × 57.7	φ 6 × 66.6	←
ド ラ ム 車 輪 (cm)		鋼管ドラム φ 19.6 × 52.4	鋼管ドラム φ 19.6 × 61.3	アルミドラム φ 20.3 × 61.3
速 さ (km/h)		5	←	4.3
エ ン ジ ン		ロビン EY153D		←

- ・ 質量は、移動車輪〔(6.4kg)〕グラスキャッチャーは含まない。
- ・ 速さは、エンジン回転速度 3000 (rpm) 時。

4. 特長

- 4-1. ハンドルにエンジンスイッチを装置し安全に作業が出来ます。
- 4-2. リールカッターのテーパベアリングへの予圧がコイルスプリング使用により一定になり回転むらがなくなり刃の調整が容易になりました。
- 4-3. このクラス最軽量で作業が容易です。
- 4-4. リールカッターは特別配合の焼入鋼でよく切れ耐久性にも優れています。

5. 本体の組立・調節

5-1

ハンドルの取付けはフレームのハンドル取付ピンに片方ずつはめる。

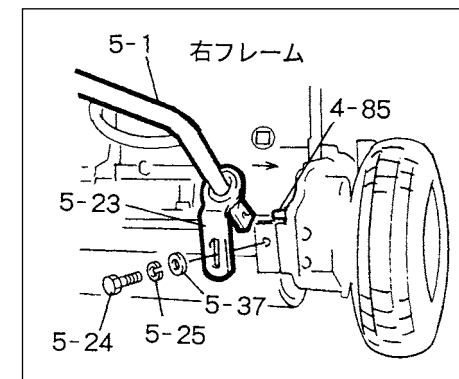
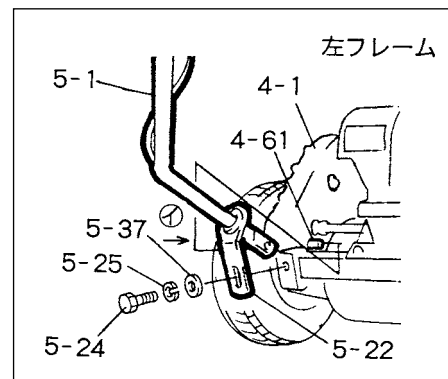
①・㊥・㊦の順

①左フレーム（4-1）に取付けているハンドル取付ピン R（4-61）にハンドルの前部の孔をはめる。←

㊥ ハンドルの右端を内側に引く。←

㊦右フレームのハンドル取付ピン（4-85）にハンドル右端前の孔をはめる→

※クラッチロッドはハンドルの高さに合せて調節して下さい。（9-10 参照）



5-2. スタンドの取付

スタンドの取付方法は工具にてバネの U 字部をピンにはめこみます。（右図参照）

5-3. クラッチロッドの取付け及び調節

スナップピンにて取付けます。調節はハンドルの高さに合せて調節し、クラッチが完全に作動するように調節して下さい。

5-4. エンジンスイッチコードの接続について

ハンドルの組付け時に、エンジンスイッチコードの接続を行って下さい。

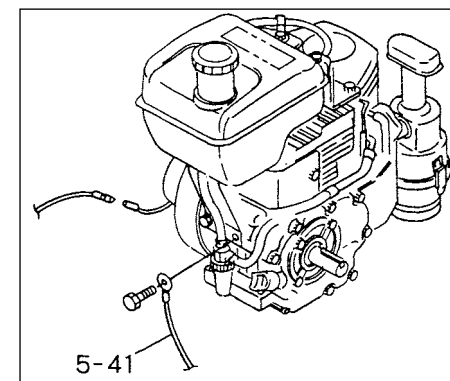
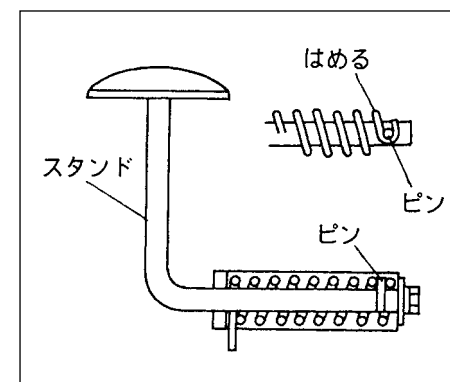
接続部は 2ヶ所あり、ギボシと圧着端子部分です。

①ギボシは、エンジン前側から出ているギボシと接続して下さい。

②圧着端子は、エンジン前側にあるボルトを緩め、圧着端子に差し込んでボルトを締付けて下さい。（右図参照）



注意 エンジンスイッチコードを接続しないと、エンジンが停止しますので必ず接続して下さい。



6. 使用前点検

6-1. 各部注油

ミッション・中間伝導ギヤにはニードルベアリングが組込まれています。10 時間毎には必ずグリースアップして下さい。グリースが切れると発熱したり音が高くなります。

6-2.

エンジンオイルは定量入ってますから（エンジン水平）減った量だけ補って下さい。オイル交換は初回 5 時間、次回より 50 時間毎に行ってください。
オイル SAE30 番

7. 各部の締付

各部にはボルト止めが多く使われておりますから、初めの内は使用しますとボルト・ナット等の緩みが出る場合がありますので増締めをして下さい。

適正締付トルク N・m (kgf・cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M16	ピッチ 1.5 左ネジ 36 (360)	

8. エンジン始動運転順序

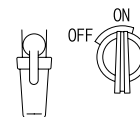
8-1. 注意 エンジン始動について

エンジン始動前に、ガソリンエンジン取扱説明書を読み、充分理解して下さい。ハンドル手前にエンジンスイッチを装着していますので ON、OFF を確かめて下さい。エンジンスイッチを ON にして全ての駆動を中立にして下さい。カバー類が正しい位置にあって損傷してないか、機械の周囲に人がいないか、安全を確認してからエンジンを始動して下さい。
適切な換気装置のない建物内では、エンジンを始動しないで下さい。



8-2. 注意 エンジン始動運転方法

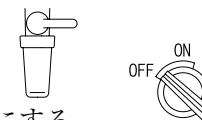
- ① 走行クラッチレバーは⑦の位置にする。(9-2 参照)
- ② スロットルレバーを 高速にする。
- ③ エンジンスイッチを ON にする。
- ④ ストレナーレバーを開にする。
- ⑤ チョークレバーを引いてリコイルスターターを引けば始動します。
- ⑥ チョークレバーを戻す。



8-3. 警告 エンジン停止方法

(緊急時のエンジンストップ方法を知っておいて下さい。)

- ① 走行クラッチレバーは⑦の位置にする。
- ② スロットルレバーを 低速にする。
- ③ ストレナーレバーを閉にする。
- ④ エンジンスイッチを OFF にする。
- ⑤ 緊急時は直にエンジンスイッチを OFF にする。



8-4. 危険 燃料給油 自動車用ガソリン

- ① 燃料補給時は火気厳禁です。補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行って下さい。
- ② 機械は常にきれいに保ち、ごみ・ほこりの堆積、グリース・オイルの附着がないようにして下さい。

8-5. 注意 機械を離れる時の注意

機械を水平な所に駐車して下さい。エンジンスイッチは OFF になっているのを確かめて下さい。傾斜地の駐車は絶対しないで下さい。

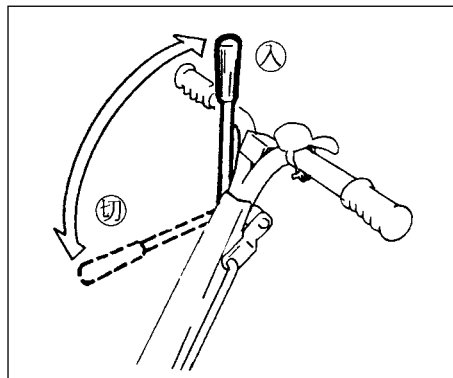
9. 機械の操作について

9-1. 危険

機械を操作する前に各部の作動が良好であること、特にブレーキ、クラッチ等完全であるか確かめて下さい。どのような場合にも緊急停止ができるようにして下さい。貴方自身、周囲の人がケガをしないようにして下さい。

9-2. 走行クラッチレバー

走行クラッチレバーは、ハンドルの手前の右側にあり前に倒すとⒶになり停止します。手前に引くとⒷになり前進します。急な操作に注意し、ゆっくり操作して下さい。

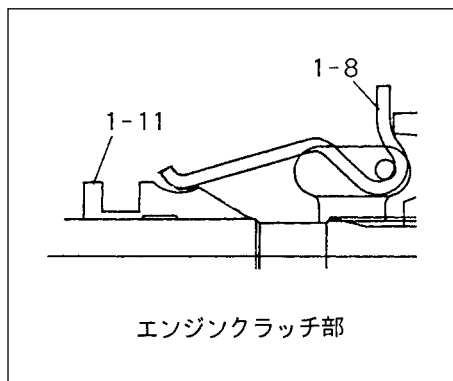


9-3. リールクラッチハンドル

リールクラッチハンドルが左前下方にあります。ONすると入り OFFすると切れます。移動時には、OFFして下さい。

9-4. ハンドルの高さ調節

使用者の高さに合わせてハンドル調節金 (5-22、5-23) を上下動する事により高さが調節出来ます。その時にはクラッチロッドの長さも調節して下さい。方法はクラッチインしたときクラッチバネがクラッチに完全に入るまで調節する。



9-5. 警告 ブレーキレバー

ハンドル右側にあり、レバーを握ると左右ドラム軸にセットされたブレーキドラムが同時に作動します。片ぎきの場合は左右を調節して、同じように作動するようにして下さい。

9-6. スロットルレバー

ハンドルの左側にありエンジン回転の高低をレバーで調節します。回転速度は 1500 ～ 3300rpm です。作業は 3000rpm で行って下さい。

9-7. 〔重要〕エンジンクラッチ部調整

① エンジン載せかえ時

走行クラッチを入れた時、エンジンクラッチとクラッチフェーシングの隙間を、約 0.5 ～ 1mm に調節して下さい。

調整はエンジンを取付けている 4 本のボルトを緩め、シックネスゲージ (付属工具のゲージ) を前後に入れて、隙間が平行になるようにしてボルトをロックします。

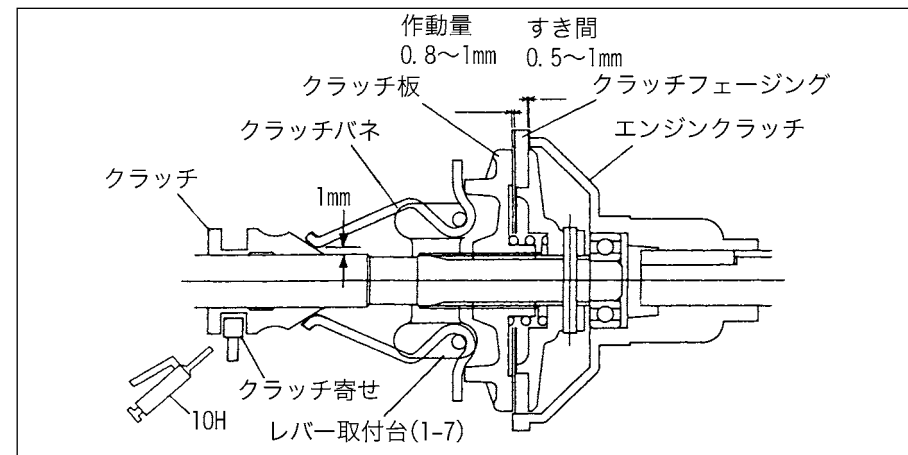
② 新車 10 時間使用時またはクラッチバネ交換時

走行クラッチを入れた時と、切った時のクラッチ板の作動量は、0.8 ～ 1mm に調整して下さい。

調整はレバー取付台 (1-7) をロックしているボルト (1-10) を緩め、取付台を適度な位置までねじ込み再度ボルトで固定します。(下図参照)

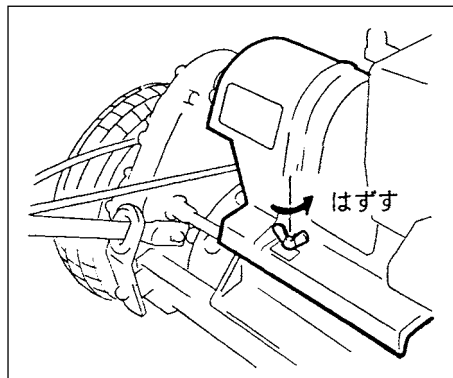
クラッチ、クラッチ寄せには充分グリースを塗布し、10 時間毎にチェックして下さい。

クラッチ寄せはクラッチインした時、クラッチの中心にあるように調節します。



9-8. クラッチカバー

エンジン左側にあり、エンジンクラッチをカバーしています。取付けは蝶ボルトを右回転して取付けます (4～5 回転)。



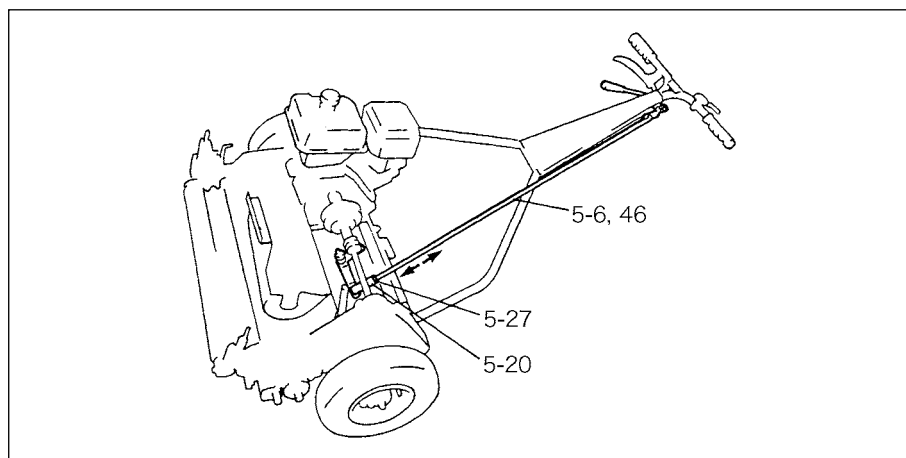
9-9. 移動車輪

グリーンからグリーンへ移動の時に使用します。スタンドを立てタイヤとレバーを握って引っ張ればはずれます。

※タイヤ空気圧 120kPa (1.2kgf/cm²)

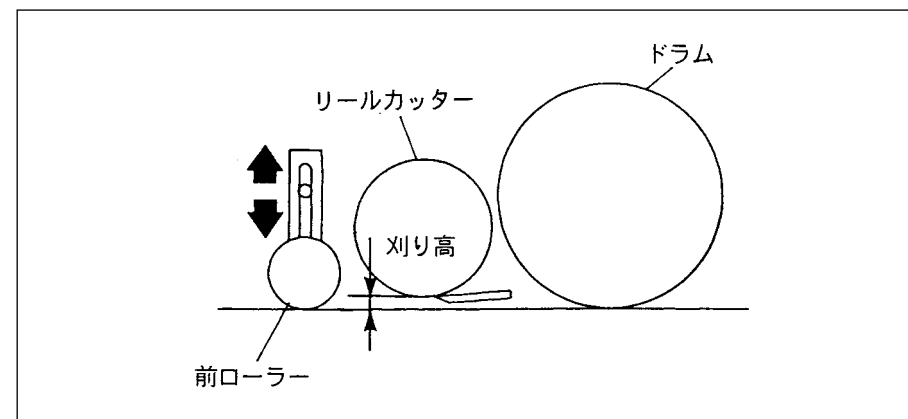
9-10. 〔重要〕クラッチロッドレバーの調節

ハンドルの高さを調節した時は必ずロッドの長さを調節して下さい。



9-11. 〔重要〕刈り高調節

前ローラーを上下動する事により刈り高は 4mm～19mm まで調節出来ます。オプションベッドナイフ使用により 3mm カットも行えます。



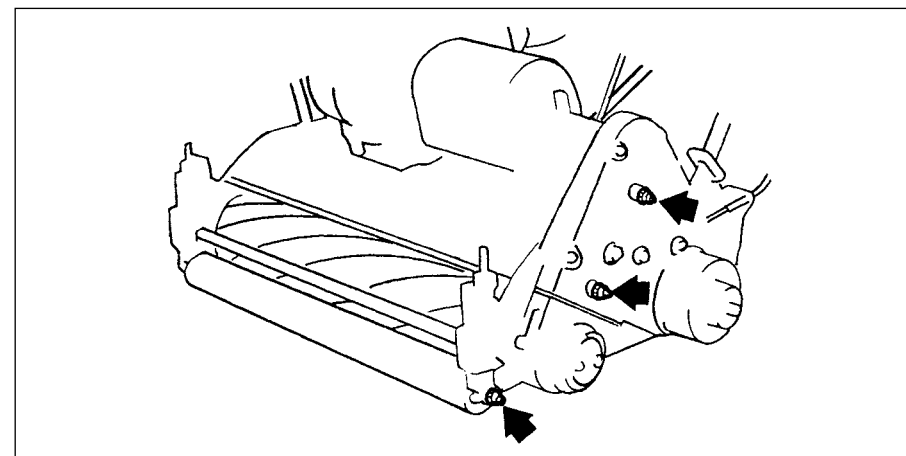
9-12. 〔重要〕グリースアップ

各部グリースニップルには 10 時間毎にグリースアップして下さい。ニードルベアリングを使用していますからグリースアップに注意して下さい。(ギヤの中間軸)

グリースニップルにグリース (エクセライト EPNO2) を定期的に各々約 1g (手動式小型グリースポンプにて 1～2 回) グリースアップをして下さい。

10 時間毎⇒

- ・左フレーム 2 軸
- ・左フレーム中間軸
- ・デフギヤ部
- ・エンジンクラッチのクラッチ寄せ部

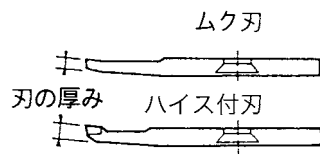


9-13. 刈り高ゲージのセットと刃の厚み

① 刈り高ゲージを希望の刈り高にします。

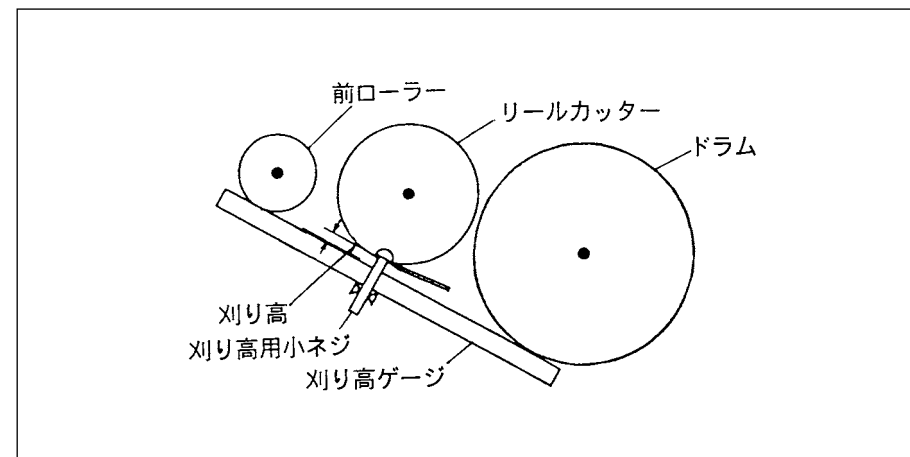
ベッドナイフの厚みにより、最低刈り高は次のようになります。(最高は19mm)

機種	刃の種類	刃の厚み (mm)	※最低刈り高 (mm)	コード番号	部品名称	備考
LM22GF	ムク刃	1.5	3.0	K2511000260	1.5 ベッドナイフ 22G	オプション
		2	3.5	K2511000320	2 ベッドナイフ 22G	
		2.5	4.0	K2511000150	2.5 ベッドナイフ 22G	グリーン用
	ハイス付刃	3	4.5	K2510000110	3 ベッドナイフ 62.5-559	
LM26GF	ムク刃	1.5	3.0	K2511000330	1.5 ベッドナイフ 26G	オプション
		2	3.5	K2511000340	2 ベッドナイフ 26G	
		2.5	4.0	K2511000170	2.5 ベッドナイフ 26G	グリーン用
	ハイス付刃	3	4.5	K2510000120	3 ベッドナイフ 62.5-648.4	オプション
LM26TF	ハイス付刃	5	7.0	K2510000140	5 ベッドナイフ 62.5-648.4	ティー用



※最低刈り高は平坦なグリーンに於いて参考高さです。グリーンの状態(アンジュレーション等)によりグリーン面にダメージを与える事がありますので、少し高めの設定より徐々に刈り高を下げる事をお薦めします。

② ティーでの刈り高 7mm 以下で刈る場合は、グリーンモア用のベッドナイフを使用して下さい。



〔重要〕 前ローラーの高さ調整

刈り高ゲージを(上図)のように前ローラーとドラムにあて、ベッドナイフの高さを次のように調整します。

- ① ローラーブラケットの高ナットを緩め、刈り高調整ネジで前ローラーを上下します。
- ② 刈り高ゲージにて前ローラーの位置を決めます。
- ③ この調整を右端左端で同じように行います。
- ④ 高ナットを締め、ローラーブラケットを確実に固定します。

10. 刃合わせ

リールカッターとベッドナイフの全幅にわたり、新聞紙の切り口がけばだたず、スパッと切れるように、両者を研磨及び調整します。

10-1. 〔重要〕 ラッピング研磨

ラッピング研磨は、芝刈り作業終了後、そのままの状態(かみ合い調整等する前)にて行います。

- ① リールカッターの全幅にわたり、新聞紙が良く切れる所と切れない所を調べます。(全面切れない時は、新聞紙を2重にし、切れない所を特によくチェックして下さい。)
- ② ラッピングマシン(RM20A型)またはラッピングハンドル(オプション)を本機4-72. 10 特殊ボルト 35 に接続します。

- ③ リールカッターを芝刈り時とは逆回転させ、ブラシで研磨剤を新聞紙がよく切れた所だけに塗ります。切れない所は、刃が減っているので研磨剤を塗らないで下さい。

※リールカッターの右側（リールカッター正面から見て）は左側より3～4倍早く磨耗します。研磨剤をリールカッターに塗る際は、必ず左から右へブラシを動かして下さい。（右図）

研磨剤が、パウダー（#200～#400）とオイルの混合品の場合、1：3～4の割合で混合して下さい。そのまま使用できるジェルコンパウンド（オプション）は混合不要です。

- ④ しばらく回しておき、接触音がしなくなったら回転を止め再度リールカッターの全幅にわたり、新聞紙が良く切れる所と切れない所を調べます。
- ⑤ 「③④」を繰り返し行い、リールカッターとベッドナイフが全面むらなくかみ合う（接触する）ようになってから、最後にリールカッター全面に研磨剤を塗りラッピングします。
- ⑥ ラッピング後はスチーム等で、研磨剤をきれいに洗い落として下さい。



洗浄する時は、エアクリーナーや電装品に水が掛からないように注意して下さい。



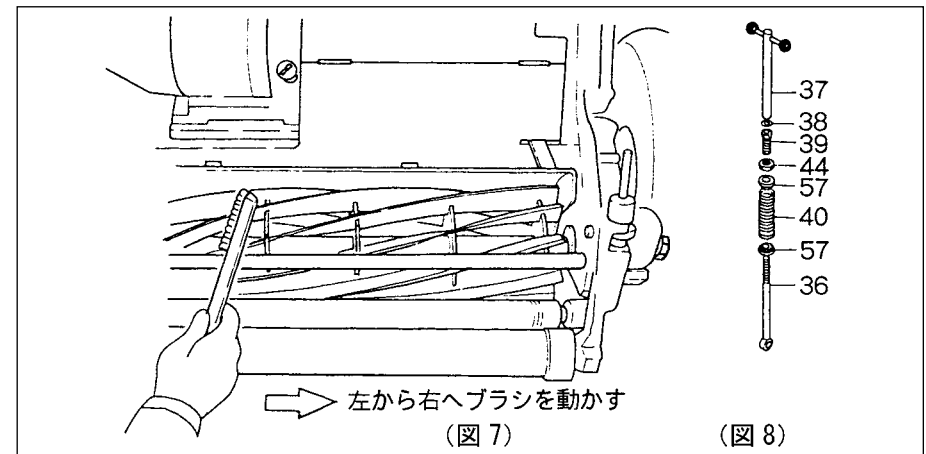
リールカッターとベッドナイフは共に刃物です。取扱いには充分注意して下さい。



新聞紙を試し切りする時は、リールカッターを回す指先に充分注意して下さい。

ベッドナイフ左右のリールカッターにあたって減った部分と減っていない部分が左右均等になるように気を付けて研磨すれば刃の寿命を最大に長くできます。

ネジ付パイプのネジピッチは1（mm）ですので、右に2回転すれば現状のバネ圧が維持できます。1つの目安にして下さい。



10-3.〔重要〕カム調節

ベッドナイフ左右のカムブッシュを回転させ、ベッドナイフを最大0.3mm上下できます。（図9）

リールカッターとベッドナイフの刃先の平行がでない場合に利用します。

- ① リールカッターとベッドナイフの左フレーム側に隙間ができてしまう場合

① ロックナットを緩め、左のカムブッシュを隙間の寸法だけ右に回します。ベッドナイフを0.1mm上げるには、30°右へ回します。

② 調整できたら、ロックナットをしっかり締めて下さい。

- ② 逆に右フレーム側に隙間ができてしまう場合は、ロックナットを緩め右のカムブッシュを隙間の寸法だけ左へ回します。

10-4. リールカッターの円筒研磨、取付け

リールカッターが磨耗して円錐形になった場合は、円筒研磨し円筒形に戻します。（円筒研磨はお買い求めの販売店にお申し付け下さい。）

10-2.〔重要〕かみ合わせ

- ① リールカッターとベッドナイフを、左右平均的に軽いかみ合わせます。

- ① ベッドナイフの調整は左右等しく

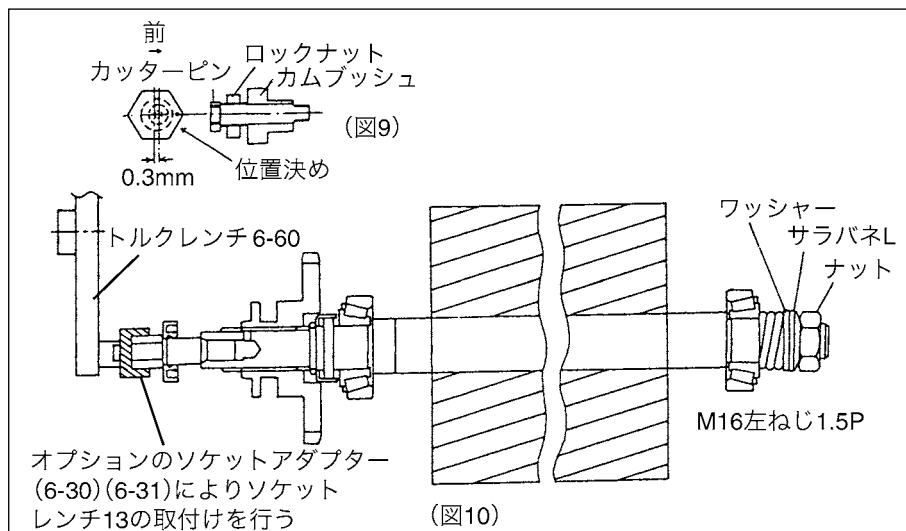
調節はカッター調節金（3-37）を右に回すと、かみ合いは軽くなり、逆に左に回すとかみ合いは重くなります。（図8）

- ② 左右とも軽く接触させ新聞紙がよく切れるようにします。

リールカッターが磨耗してバネ圧が少なくなった場合は、ロックナット（3-44）を緩めネジ付パイプ（3-39）を右に回すとバネ圧は強くなります。（図8）

グリーンモアを1シーズン使用すると、平均でリールカッターの径とベッドナイフの厚さがそれぞれ約1（mm）ずつ減ります。

10-5.〔重要〕 リールカッターの取付け



- ① リールカッター左右のベアリング、リール軸シールを交換します。ベアリングは誤差の少ない 30204JRP6 を使用して下さい。
- ② ベアリング、シールに充分グリース（エクセライト EPNO2）を入れます。（ベアリングは、ころを回しながら充分にグリースを入れて下さい。1シーズンは使用可能です。）
- ③ リールカッターを取付けた時のナットの締付け方法
〔重要〕 内側ナットを一杯まで締込み、ベアリングのガタつきがないようにします。締付けトルクは $36\text{N} \cdot \text{m}$ ($360\text{kgf} \cdot \text{cm}$) です。
 スプリングのバネ圧で一定の力で予圧出来ます。
 リールカッターの回転トルクは $0.8 \sim 1\text{N} \cdot \text{m}$ ($8 \sim 10\text{kgf} \cdot \text{cm}$) で少なかったり多かったりする時は異常ですからベアリング、シールを点検して下さい。



注意 機械前部を持ち上げて作業する時は、落下の危険がありますので確実にサポートを行って下さい。
 また、リールカッターやベッドナイフの取扱いには充分注意して下さい。

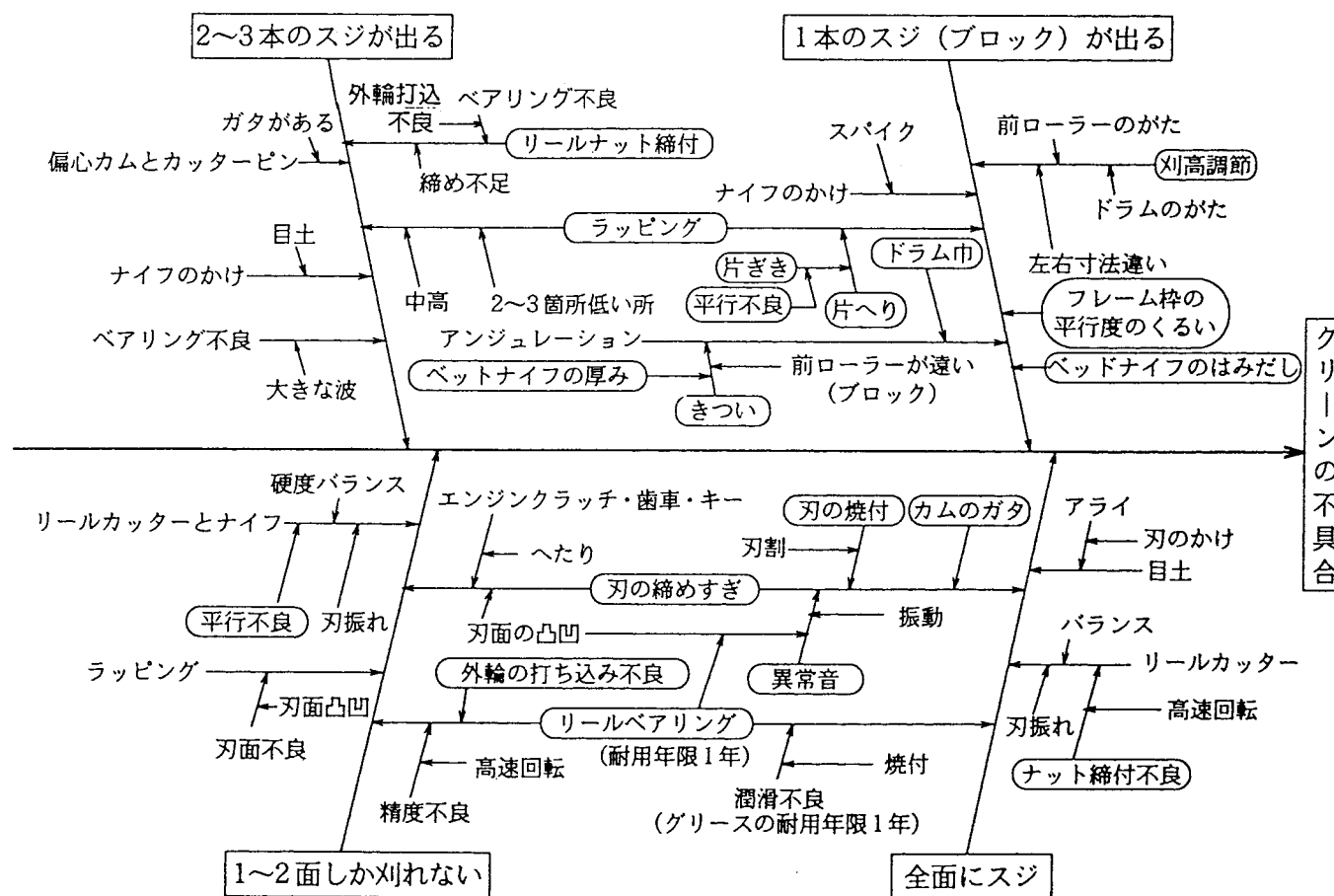
11. 長期保管について

- a. エンジンについては、エンジンの取扱説明書をご覧下さい。
- b. リールカッターは 6 ヶ月に 1 回円筒研磨して下さい。
- c. シーズン毎にリールカッター左右のベアリング（30204JRP6）とシールを交換して下さい。（使用時間が短い場合でも）
- d. 本機をきれいに清掃し、各摺動部にグリース及びオイルをさして下さい。
- e. タイヤの空気圧は標準よりやや高めにし、湿気から守るために板の上に乗せて下さい。
- f. ボルト・ナットの緩み、脱落等を点検して下さい。もし緩み、脱落等があれば増し締めや補修をして下さい。
- g. その他各部の不具合箇所、塗装のはげ落ちた箇所は整備して下さい。
- h. 雨のかからぬ乾燥した所に格納して下さい。

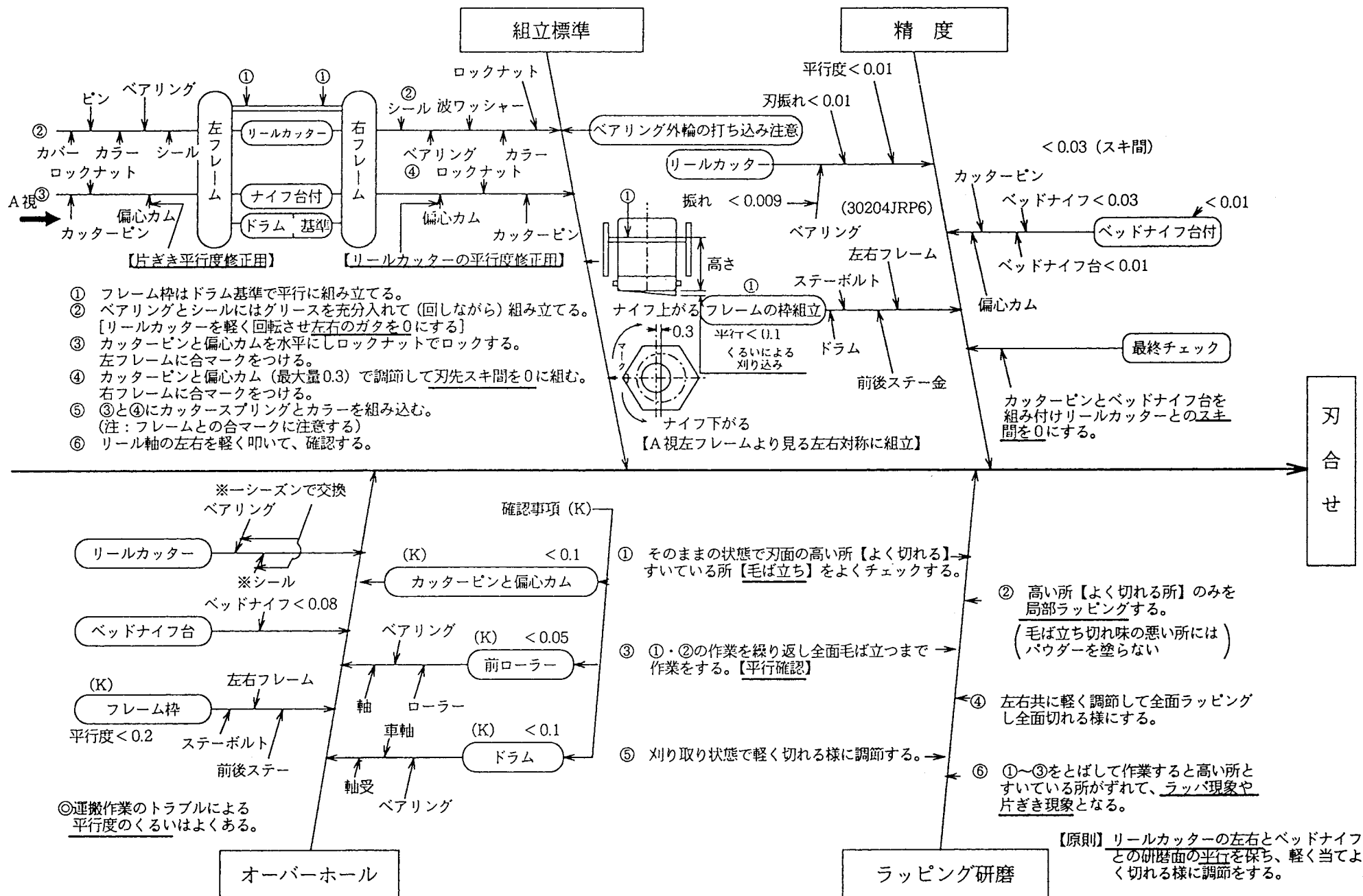
12. (重要) 不具合と刃合わせの特性要因

※ 「特性要因図」とは、問題とする特性と、それに影響を及ぼしていると思われる要因との関連を整理して、魚の骨のような図に体系的にまとめたものです。

12-1. グリーン刈りによる不具合の特性要因図



12-2.〔重要〕刃合せの特性要因図（単位 mm）



13. ⚠️注意 エンジン取扱い上の注意事項



エンジンに付いてはエンジン取扱説明書を読んで下さい。

- ① エンジンの燃料は自動車用ガソリンを使用して下さい。
- ② 本機は振動、埃等使用条件が苛酷なためにエンジンオイルの交換は初回 5 時間使用に全量交換して、15 時間でエレメント点検し 50 時間毎に交換して下さい。エンジンオイル量＝0.6LでSAE30 番のオイルを使用して下さい。
- ③ エアークリーナーの吸入口には作業中常時クリーナーカバーの布袋をかぶせて使用して下さい。エアークリーナーエレメントの清掃は使用前には必ず行い 200 時間毎には新品と交換して下さい。



- ④ 給油時は火気厳禁です。タバコの火等は充分に注意して下さい。補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やして行って下さい。



- ⑤ 適切な換気装置のない建物内ではエンジンは始動しないで下さい。



- ⑥ マフラー及びマフラー排気口付近は高温になります。ガソリン、マッチ、芝かす等燃えやすいものを近づけないように注意しましょう。



- ⑦ 作業前点検

燃料パイプ等の取付部が緩んだり損傷していないか確かめて下さい。

各部のボルト・ナット等の緩みはない確かめて下さい。



- ⑧ 運転する時の服装にご注意下さい。前かけ、腰タオル等、特に長いヒモ類は巻き込まれたり、引掛かったりする危険があります。

- ⑨ 長期保存、6 ヶ月以上使用しない時はガソリンは抜いて下さい。

- ⑩ エンジンのメンテナンススケジュール

エンジンを常に最良の状態に運転するために、メンテナンススケジュールに従って保守点検を必ず行って下さい。

詳しくは、エンジンの取扱説明書をご覧ください。

14. ⚠️注意 メンテナンススケジュール



エンジン取扱説明書参照

メンテナンス		使用前	5 時間	8 時間	10 時間	50 時間
エンジン	各部の清掃・締付点検	○				
	燃料の点検補給	○				
	エアークリーナー清掃		○			
	エンジンオイル点検補給			○		
	エンジンオイル交換		初回のみ			○
	リコイルスターター防塵網点検清掃	○				
本体	各部の清掃・締付点検	○				
	刃のかみ合い点検調整	○				
	刈り込み高さ点検調整	○				
	グリースアップ・注油				○	
	刈草・ゴミ等の除去	○				

※ エンジンについては、エンジン取扱説明書を参照して下さい。



メンテナンスの注意

- ・ 実施する保守・点検を熟知して下さい。
- ・ 保守・点検は乾燥したきれいで平坦な場所で行って下さい。
- ・ エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行って下さい。
- ・ 機械が作動中は、給油や保守・点検をしないで下さい。
- ・ 駆動、作動部分には手足を近づけないで下さい。
- ・ 全部品は良い状態で正しく取付けて下さい。
- ・ 損傷部品は直ちに修理、交換して下さい。
- ・ 磨耗損傷部品は交換して下さい。
- ・ 機械の改造はしないで下さい。整備上の必要部品は、安全確保のため純正部品を使用して下さい。
- ・ ゴミやグリース、オイルの付着は取り除いて下さい。

15. 使用上の注意事項

15-1. 警告 使用上の注意事項

- ① 作業中、回転部分は危険ですので、回転部分の中へ手、足はもちろん何も入れたり、触れたりしないで下さい。
- ② 石等の障害物は、リールカッター、ベッドナイフの損傷、飛散物の事故等の原因となるので取り除いてから使用して下さい。
- ③ 防護カバー、ベルトカバーは、使用者の危険を防止するものです。破損の場合は交換し、所定の位置に必ず付けて下さい。



15-2. 注意 高温部注意



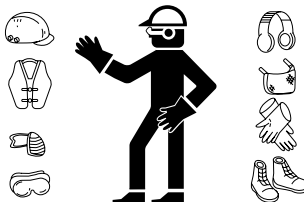
運転中及び運転停止直後にカバーやマフラーに触れないで下さい。やけどをする危険があります。

16. 安全作業について

芝刈機は、リールカッター（鋭利な刃物）を回転させる機械で、使用する場所、障害物、芝生の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。

16-1. 警告 安全の為に衣服について

- ・ 安全の為、機械に巻き込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用して下さい。



16-2. 警告 こんなときは運転しない

- ・ 疲れている時は機械を使用しないで下さい。もし、機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し休憩して下さい。
- ・ 病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないで下さい。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
- ・ 機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用して下さい。また子供には使わせないで下さい。

16-3. 注意 安全作業について

- ・ 作業時は、周囲に人がいないか破損する恐れのない物がいないか、プレイヤーが近くにいないか確認して作業して下さい。打球が飛んできて危険です。
- ・ どのような場合でも緊急停止が出来る速さで運転し、急発進・急ハンドルはしないこと。特に坂道を下る場合は必ず低速走行して下さい。重心が前になり、ハンドルを操作しても方向が定まらず、転倒する恐れがあります。

16-4. 注意 機械の改造禁止

機械の改造はしないで下さい。整備上の必要部品は、安全確保の為に、純正部品を使用して下さい。

16-5. 注意 マフラー・エンジン周りのゴミは取り除く

エンジン冷却風入口、エアークリーナー空気取入口、マフラー、エキゾーストパイプ部に刈り取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が充分冷めるのを待って取り除いて下さい。

16-6. 注意 機械を他人に貸すとき

機械を他人に貸す時は、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領がわからない為、思わぬ事故を起こす事があります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導して下さい。

16-7. 警告 夜間走行・作業の禁止

夜間や天候不良など視界の悪い時は作業しないで下さい。

17. 特殊オプション部品 (リールカッター取替え用)

専用機タイプ

芝刈り作業はできません。

17-1. バーチカルサッチングリール

リールカッターに代わるらせん状のサッチングリールにより芝生の目抜きをし、サッチを取り除きます。

作業深さは、地下 2mm まで。

※グリーンモアを使用する場合は、作業速さを下げるためにティーモア用の車輪ギヤ(4-48・4-49・4-50)を使用して下さい。(参照:パーツカタログ P.25、26)

バーチカル刃の厚さ 0.8 (mm)、バーチカル刃の刃径φ 128 (mm)

17-2. スーパー用回転ブラシ

リールカッターに代わるらせん状回転ブラシにより、サッチ、落葉などを拾い上げ、芝生の目を揃えます。

	バーチカルサッチングリール		回転ブラシ	
	作業幅 (cm)	サッチ刃数 (枚)	作業幅 (cm)	ブラシ系 (cm)
LM22 シリーズ	484	36	493	φ 135
LM26 シリーズ	574	42	583	φ 135

17-3. 特殊オプション工具及びリール回転トルク測定器

P12. 図 10 リールカッター取付図において⑨⑩の使用によってリールカッターの回転トルク 0.8 ～ 1N・m (8 ～ 10kgf・cm) を測定します。ダイヤルにて表示されます。

	オプション工具		
①	スパナ 8 × 10	K4810080102	
②	スパナ 13 × 17	K4810130172	
③	スパナ 19 × 22	K4810190222	
④	スパナ 24 × 27	K4810240272	
⑤	プライヤー	K4830000012	
⑥	±ドライバー	K4820000010	
⑦	リール研磨ハンドル	K6125000052	
⑧	ードライバー N 貫通	K4820000020	
⑨	トルクレンチ 6-60	K4802000370	リール回転トルク測定用
⑩	ソケット ソケットアダプター 6.35 × 9.5	K4802000354	
⑪	ソケット ソケットアダプター 9.5 × 12.7	K4802000364	

17-4. パーツリスト共用部品

○印は LM22GE 共用部品

△印は LM55GD 共用部品

※印は 26 専用部品

バロネス芝刈機

グリーンモア

L M 2 2 G F

L M 2 6 G F

ティーモア

L M 2 6 T F

パーツカタログ

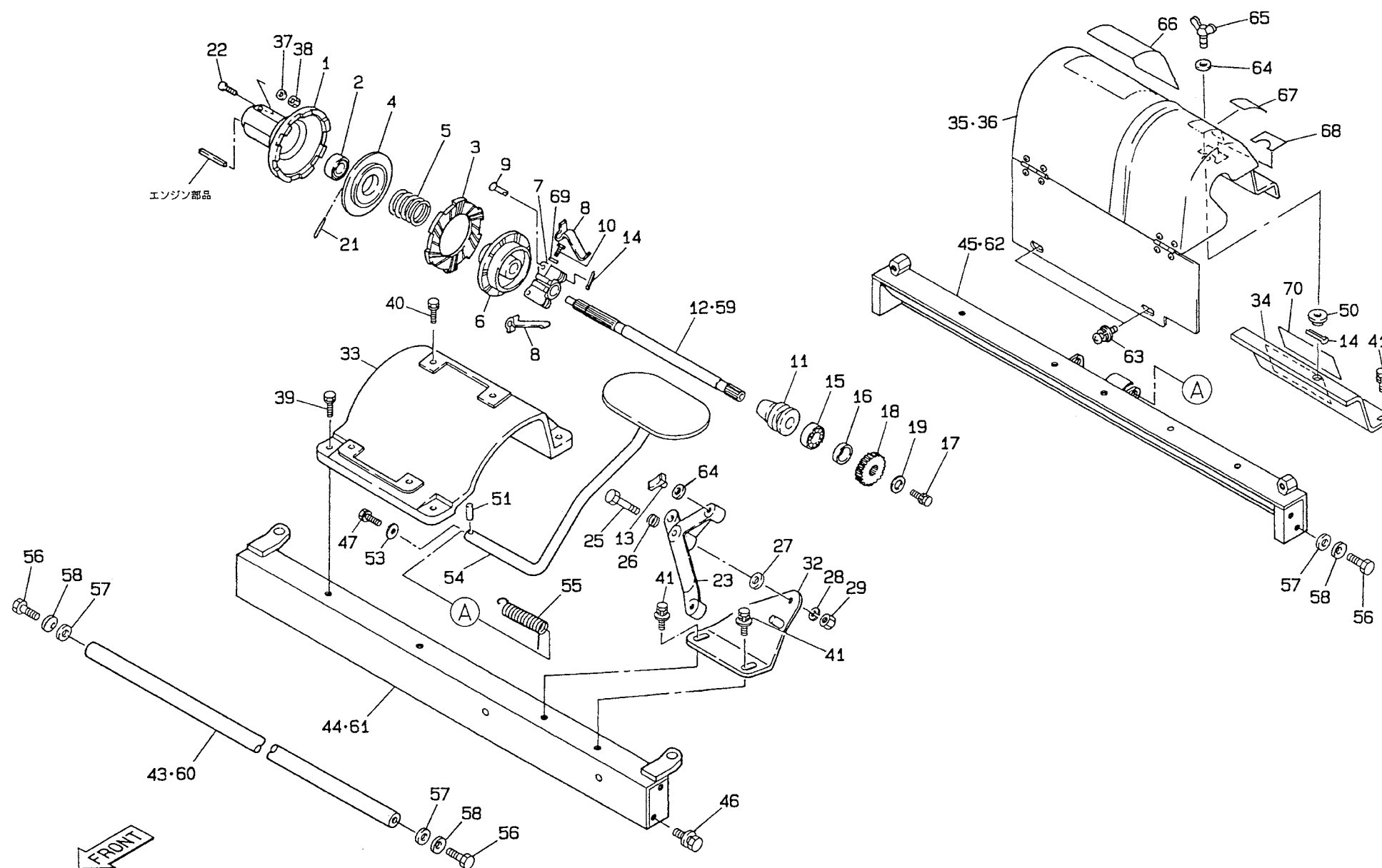
☆部品注文について

本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文下さい。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	個数
1-1	K 6 9 1 1 0 0 0 0 5 0	エンジンクラッチ	1

LM22GF、26GF
LM26TF

1. エンジンクラッチ・スタンド部



カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
1- 1	K6911000050	エンジクラッチ	1	○△	
1- 2	K0616062020	ベアリング62022NSEC3	1	○△	
1- 3	K1810000030	クラッチフェーシング	1	○△	
1- 4	K6911000012	フェーシング受金	1	○△	
1- 5	K10000000160	3.5圧縮バネ3415	1	○△	
1- 6	K6911000022	クラッチ板	1	○△	
1- 7	K6310000012	レバー取付台	1	○△	
1- 8	K1090000010	クラッチバネ	2	○△	
1- 9	K6040060282	6丸頭ピン28	2	○△	
1-10	K0013060251	6調質ボルト25	1	○△	
1-11	K6311000012	クラッチ	1	○△	
1-12	LM22GE-0312E2	クラッチ軸	1	○△	
1-13	K6310000022	クラッチ寄せ	1	○△	
1-14	K0300020162	2割ピン16	2	○△	
1-15	K0616062030	ベアリング62032NSEC3	1	○△	
1-16	LM22GE-0317B0	16丁ギヤカラー	1	○	
1-17	K0006080202	8ボルト20S	1	○	
1-18	K6180000010	1軸16丁ギヤ	1	○	
1-19	K5012308262	2.3SPCC座金826	1	○	
1-20					
1-21	K0310050402	5テーバーピン40	1	○△	
1-22	K0000060302	6ボルト30	1	○△	
1-23	K6911000032	クラッチL字レバー	1	○△	
1-24					
1-25	K0003100502	10ボルト50	1	○△	
1-26	K1000000208	2圧縮バネ1514	1	○△	
1-27	K5000100002	10ワッシャー	1	○△	
1-28	K0213100002	10さらばね座金1H	1	○△	
1-29	K0100100002	10ナット	1	○△	
1-30					
1-31					
1-32	K730900002R	L字レバー取付金	1	○△	
1-33	K6810000060	エンジンベースM	1	○△	
1-34	K8005000030	クラッチカバー取付 Ass'y	1	△	
1-35	K9100000020	蝶ボルト付クラッチカバー 265	1	△	

○はLM22GE共用部品、△はLM55GD 共用部品、※はLM26GF 用部品

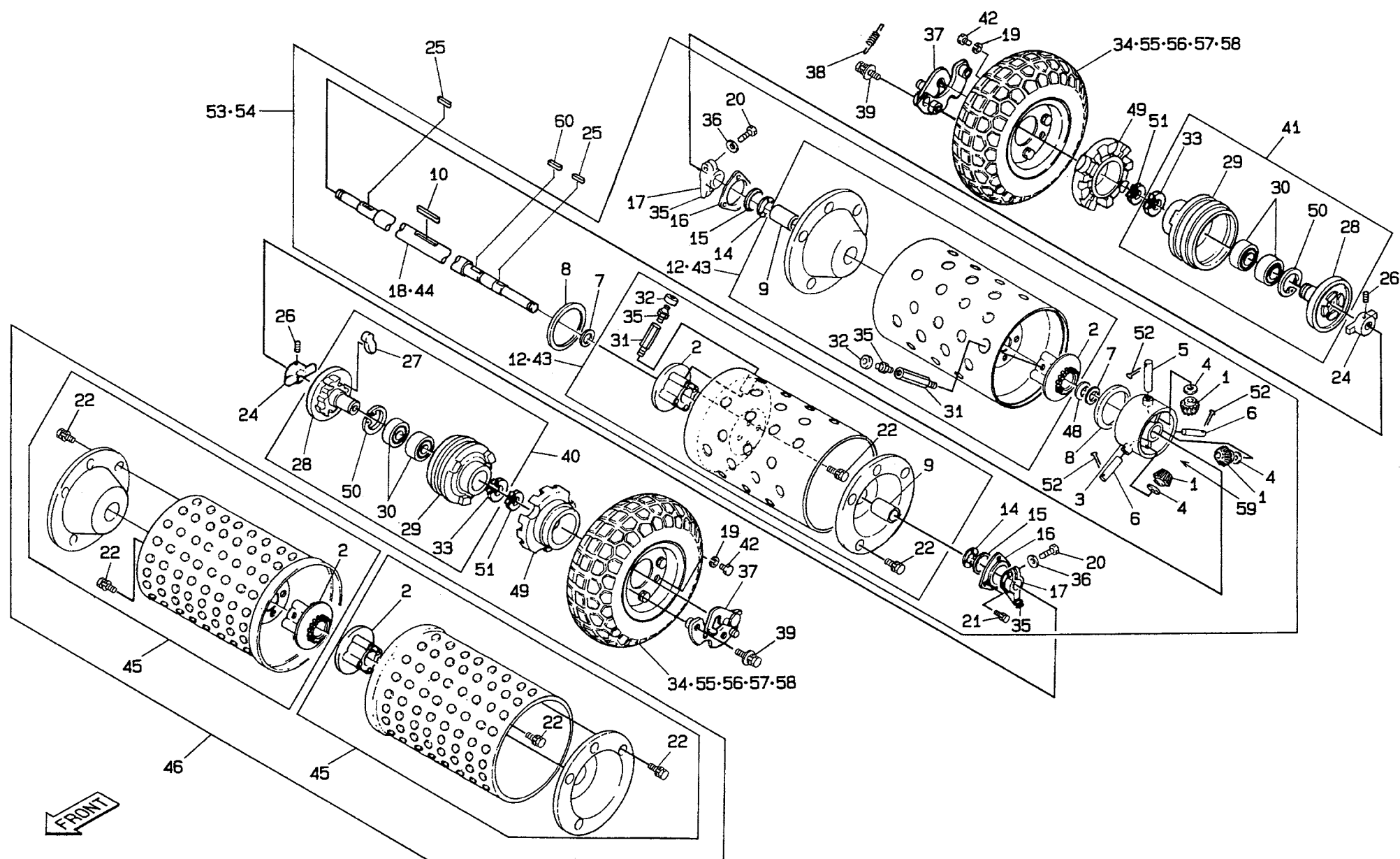
カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
1- 36	K9100000040	蝶ボルト付クラッチカバー325	1	○△	
1- 37	K5000060002	6ワッシャー	1	○△	
1- 38	K0143060002	6さらばね付ナット	1	○△	
1- 39	K0007080302	8ボルト30SW	4	○△	
1- 40	K0007080402	8ボルト40SW	4	○△	
1- 41	K0007080152	8ボルト15SW	2	○△	
1- 42					
1- 43	K6225000033	8.5パイプ17581	1	○	
1- 44	LM22GF-0713ZR	前フレームステー	1		
1- 45	LM22GF-0714AR	後フレームステー	1		
1- 46	K0080100403	10ボルト40HW	6	○△	
1- 47	K0006060153	6ボルト15S	1	○△	
1- 48					
1- 49					
1- 50	K4031000250	10段付ゴム224.5	1	△	
1- 51	K0320040221	4スプリングピン22	1	○△	
1- 52					
1- 53	K5012306252	2.3SPCC座金625	1	○△	
1- 54	K789900041D	スタンド	1	○△	
1- 55	K1090000029	スタンドスプリングR	1	○△	
1- 56	K0071000592	M10ノックボルト40	4	○△	
1- 57	K5002100003	10ワッシャー22	4	○△	
1- 58	K0213100002	10さらばね座金1H	5	○△	
*1- 59	LM26GE-0312E2	クラッチ軸	1		
*1- 60	LM26GE-0510Z2	ステーパイプ	1		
*1- 61	LM26GF-0713AR	前フレームステー	1		
*1- 62	LM26GF-0714AR	後フレームステー	1		
1- 63	K0044060152	6+丸小ねじ15SW	2	○△	
1- 64	K5000080002	8ワッシャー	1	○△	
1- 65	K0071000882	8穴付蝶ボルト15	1	△	
1- 66	K4205000550	リールモア注意マーク	1	△	
1- 67	K4205000510	グリースアップ注意事項	1	△	
1- 68	K4209000400	カバー取付マーク	1	△	
1- 69	K0200060002	6Sワッシャー	1		
1- 70	K4205000810	ジョイント軸回転物注意マーク	1	△	

1. エンジクラッチ・スタンド部

LM22GF、26GF
LM26TF

LM22GF、26GF
LM26TF

2. ドラム車輪関係



カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
2- 1	K6191000020	デフピニオン	3	○	
2- 2	K6191000052	21丁デフギヤ	2	○	
2- 3	K6810000020	デフハウジング	1	○	
2- 4	K5051010220	1C5191P座金1022	3	○	
2- 5	K6156000020	デフピニオン軸1	1	○	
2- 6	K6142000010	デフピンオン軸2	2	○	
2- 7	K5051025370	1C5191P座金25.437	2	○	
2- 8	K0830000030	デフダストシール	2	○	
2- 9	K6000000030	25.4ブッシュ30.142	4	○	
2-10	K0500404350	4両丸キー435.5	1	○	
2-11	LM22GE-0210AR	LM22G ドラム	2		
2-12					
2-13					
2-14	K5090000190	ドラムワッシャー	2	○	
2-15	K4007410500	6.3フェルト41.550	2	○	
2-16	K5370000072	ドラム軸受カバー	2	○	
2-17	K6511000012	ドラム振れ止め	2	○	
2-18	LM22GE-0233A2	車軸	1	○	
2-19	K0200080002	8Sワッシャー	6	○	
2-20	K0010080252	8調質ボルト25	2	○	
2-21	K0007060122	6ボルト12SW	6	○	
2-22	K0007080202	8ボルト20SW	18	○	
2-23					
2-24	K6510000012	車軸付クラッチ	2	○	
2-25	K0500505200	5両丸キー520	2	○	
2-26	K0023080061	8ホーローセット6	2	○	
2-27	K6909000056	クラッチ爪	6	○	
2-28	K6810000040	ラチェットゲージ	2	○	
2-29	K6916000012	56ホイールハブ	2	○	
2-30	K0613060050	ベアリング60052RDC3	4	○	
2-31	K6081000012	注油パイプ	2	○	
2-32	K4031000120	ニップル用栓	2	○	
2-33	K0401025001	ストップリングS25	2	○	
2-34	K2020000050	タイヤ4.10/3.50-6Ass'y	2	○	
2-35	K1440000012	グリスニップル	4	○	

○はLM22GE 共用部品、△はLM55GD 共用部品、※はLM26GF 用部品、☆はLM26TF 用部品

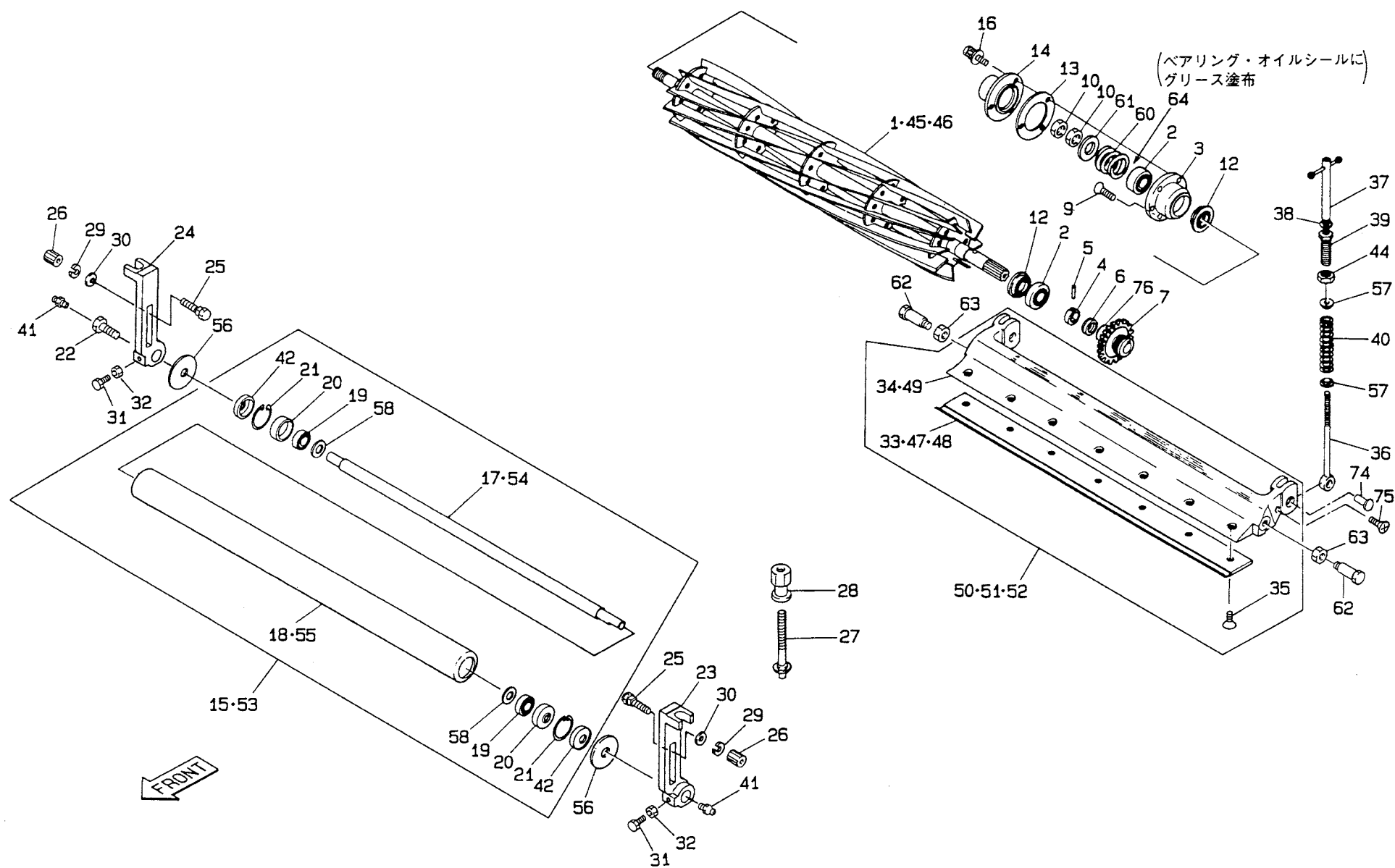
カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
2- 36	K0215080001	8さらばね座金2H	2	○	
2- 37	K7148000062	車輪止金具	2	○△	
2- 38	K1030000068	1.5Uフックバネ8.535.5	2	○	
2- 39	K0006080302	8ボルト30S	4	○	
2- 40	K8005000010	車輪クラッチ左	1	○	
2- 41	K8005000020	車輪クラッチ右	1	○	
2- 42	K0000080122	8ボルト12	6	○	
※2- 43	K802000001R	ドラム車輪Ass'y	2	○	
※2- 44	LM26GE-0233A2	車軸	1		
☆2- 45	LM26TB-0210A0	LM26T ドラム	2		
☆2- 46	LM26TB-0201A0	ドラム Ass'y	1		
2- 47					
2- 48	K5010625372	0.6SPCC座金25.437	1	○	
2- 49	K2160000012	車輪取付座	2	○	
2- 50	K0402047001	ストップリングR47	2	○	
2- 51	K0401017001	ストップリングS17	2	○	
2- 52	K0302025250	2.5ステンレス割ピン25	3	○	
2- 53	LM22GE-0201A0	ドラム Ass'y	1	○	
※2- 54	LM26GE-0201A0	ドラム Ass'y	1		
2- 55	K2021000030	タイヤ4.10/3.50-6	2	○	
2- 56	K209000050L	ホイール3SP-6	2	○	
2- 57	K209000051L	ホイール3SP-6バルブ穴付	2	○	
2- 58	K2091000220	チューブ4.10/3.50-6	2	○	
2- 59	K2931000000	エクセライトEP No. 2	150g		
2- 60	K0550000180	5×4.5×20両丸キー	1	○	

2. ドラム車輪関係

LM22GF、26GF
LM26TF

LM22GF、26GF
LM26TF

3. リールカッター・前ローラー・ベットナイフ関係



カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
3- 1	K28022009FR	リールカッター557-9	1		
3- 2	K0631302040	テーパローラ30204JRP6	2	○△	
3- 3	K6903000062	リールハウジング	1	○	
3- 4	K6213000040	ベアリングカラー左	1	○△	
3- 5	K0311045250	4.5ニードルローラー25.8	1	△	
3- 6	K5300000282	ピン止メカバー	1	○△	
3- 7	LM22GF-0107Z0	44丁ギヤ	1		
3- 8					
3- 9	K0041080252	8+さら小ねじ25	3	○	
3-10	K0185160002	16左ネジナット3P1.5	2	△	
3-11					
3-12	K0830000020	オイルシール254210	2	○△	
3-13	K4011000070	リールパッキン	1	○	
3-14	K6902000012	リール軸カバー	1	○	
3-15	K8021000010	前ローラー Ass'y577	1	○	
3-16	K0006080202	8ボルト20S	3	○△	
3-17	K6131000122	前ローラー軸596	1	○△	
3-18	K740000012D	60ローラー577	1	○	
3-19	K0613062020	ベアリング62022NSEC3	2	○△	
3-20	K0861000030	オイルシール6202	2	○△	
3-21	K0402042001	ストップリングR42	2	○△	
3-22	K6083000042	15継ギピン19	1	○△	
3-23	K6804000020	ローラーブラケット左	1	○	
3-24	K6804000010	ローラーブラケット右	1	○	
3-25	K0025080352	8角根丸頭ボルト35	2	○△	
3-26	K0149083202	8高ナット20	2	○△	
3-27	K7900000050	ローラー調節ネジ	2	○△	
3-28	K6084000062	ローラー調節金	2	○△	
3-29	K0213080001	8さらばね座金1H	2	○△	
3-30	K5012008182	2SPCC座金818	2	○△	
3-31	K0000060252	6ボルト25	2	○△	
3-32	K0100060002	6ナット	2	○△	
3-33	K2511000150	2.5ベッドナイフ22G	1	△	
3-34	LM22GF-0508ZR	ベットナイフ台	1		
3-35	K0071000222	6調質-さら小ねじ12	7	○△	

○はLM22GE共用部品、△はLM55GD共用部品、※はLM26GF用部品、☆はLM26TF用部品

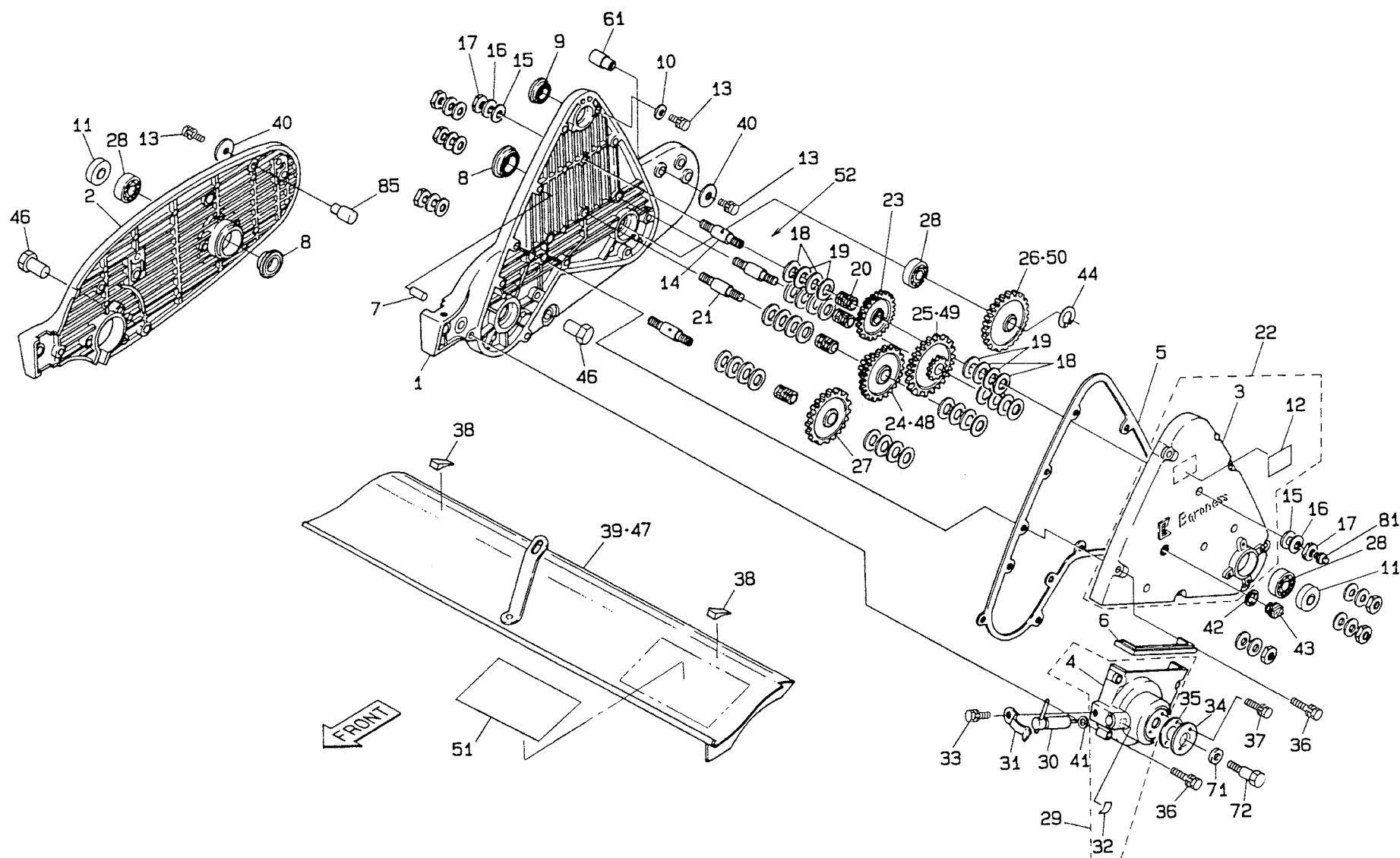
カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
3- 36	K6511000062	カッター調節ボルト205	2	△	
3- 37	K1330000040	カッター調節金 Ass'y	2	○△	
3- 38	K5011010162	1SPCC座金1016	2	○△	
3- 39	K6081000032	カッター調節ネジ付パイプ	2	○△	
3- 40	K1000000288	5圧縮バネ25116	2	○△	
3- 41	K1440000012	グリスニップル	2	○△	
3- 42	K0861000020	オイルシールTA1542.38	2	○△	
3- 43					
3- 44	K0160000122	カッター調節ロックナット	2	○△	
※3- 45	K28026009FR	リールカッター646-9	1		
☆3- 46	K28026007FR	リールカッター646-7	1		
※3- 47	K2511000170	2.5ベッドナイフ26G	1		
☆3- 48	K2510000140	5ベットナイフ62.5-648.4	1		
※3- 49	LM26GF-0508ZR	ベットナイフ台	1		
3- 50	LM22GF-0502Z0	ベットナイフCOMP	1		
※3- 51	LM26GF-0502Z0	ベットナイフCOMP	1		
☆3- 52	LM26TF-0502Z0	ベットナイフCOMP	1		
※3- 53	K8021000020	前ローラー Ass'y666	1		
※3- 54	K6131000132	前ローラー軸685	1		
※3- 55	K740000006D	60ローラー666	1		
3- 56	K5051015470	1C5191P座金1547	2	○△	
3- 57	K6206000052	スプリング受け	4	○△	
3- 58	K5051015280	1C5191P座金1528	2	○△	
3- 59					
3- 60	K1000000740	3.2圧縮バネ26.922	1	△	
3- 61	K5012016282	2SPCC座金1628	1	△	
3- 62	K6082000010	カッターピンR	2	○△	
3- 63	K0160000113	ロックナット	2	○△	
3- 64	K2931000000	エクセライトEP No.2	40g		
3- 74	K6030100232	10平頭ピン23	2	△	
3- 75	K0041060122	6+さら小ねじ12	2		
3- 76	K0880018000	OリングP18	1		

3. リールカッター・前ローラー・ベットナイフ関係

LM22GF、26GF
LM26TF

LM22GF、26GF
LM26TF

4. フレーム関係・伝動関係



カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
4- 1	LM22GE-0601CR	左フレーム	1	○	
4- 2	LM22GE-0602BR	右フレーム	1	○	
4- 3	LM22GE-0603ZR	フレームカバー	1	○	
4- 4	LM22GE-0617ZR	フレームカバー小	1	○	
4- 5	LM22GE-0604Z0	フレームパッキン	1	○	
4- 6	K4039000040	ジョイントパッキン	1	○	
4- 7	K6051051200	5.1焼入ピン20	1	○	
4- 8	K0830000020	オイルシール254210	2	○△	
4- 9	K0811930070	オイルシールMHS19307	1	○△	
4-10	K5011606163	1.6SPCC座金616	1	○	
4-11	K0852042080	オイルシールPJN20428	2	○△	
4-12	K4209000370	グリースアップ10時間マーク	1		
4-13	K0006060122	6ボルト12S	3		
4-14	K6122000020	タップ付中間軸	2	○	
4-15	K4015110200	1ファイバー10.220	8	○	
4-16	K5011010202	1SPCC座金1020	8	○	
4-17	K0160000282	10ナット3P10H1	8	○△	
4-18	K5051013280	1C5191P座金1328	16	○△	
4-19	K5020813280	0.8NBS55座金1328	16	○△	
4-20	K0711317200	ニードルKTW131720	4	○△	
4-21	K6122000030	中間軸	2	○	
4-22	LM22GF-0604Z0	フレームカバーマーク付	1		
4-23	K6183000010	2軸42丁ギヤ	1	○	
4-24	K6185000020	3軸16丁42丁ギヤ	1	○	
4-25	K6185000030	5軸15丁45丁ギヤ	1	○	
4-26	K6181000020	45丁車軸ギヤ	1	○	
4-27	K6183000020	4軸42丁ギヤ	1	○	
4-28	K0601062040	ベアリング6204C3	3	○△	
4-29	LM22GF-0617Z0	フレームカバー小マーク付	1		
4-30	K7321000092	クラッチハンドル	1	○△	
4-31	K1090000058	クラッチ押エバネ	1	○△	
4-32	K4203000080	ONOFF マーク	1	○△	
4-33	K0027060122	6+穴アブセットボルト12S	1	○△	
4-34	LM22GF-0109Z2	カッター軸シールカラー	1		
4-35	LM22GF-0110Z0	カッター軸油止メゴム	1		

○はLM22GE共用部品、△はLM55GD共用部品、※はLM26GF用部品、☆はLM26TF用部品

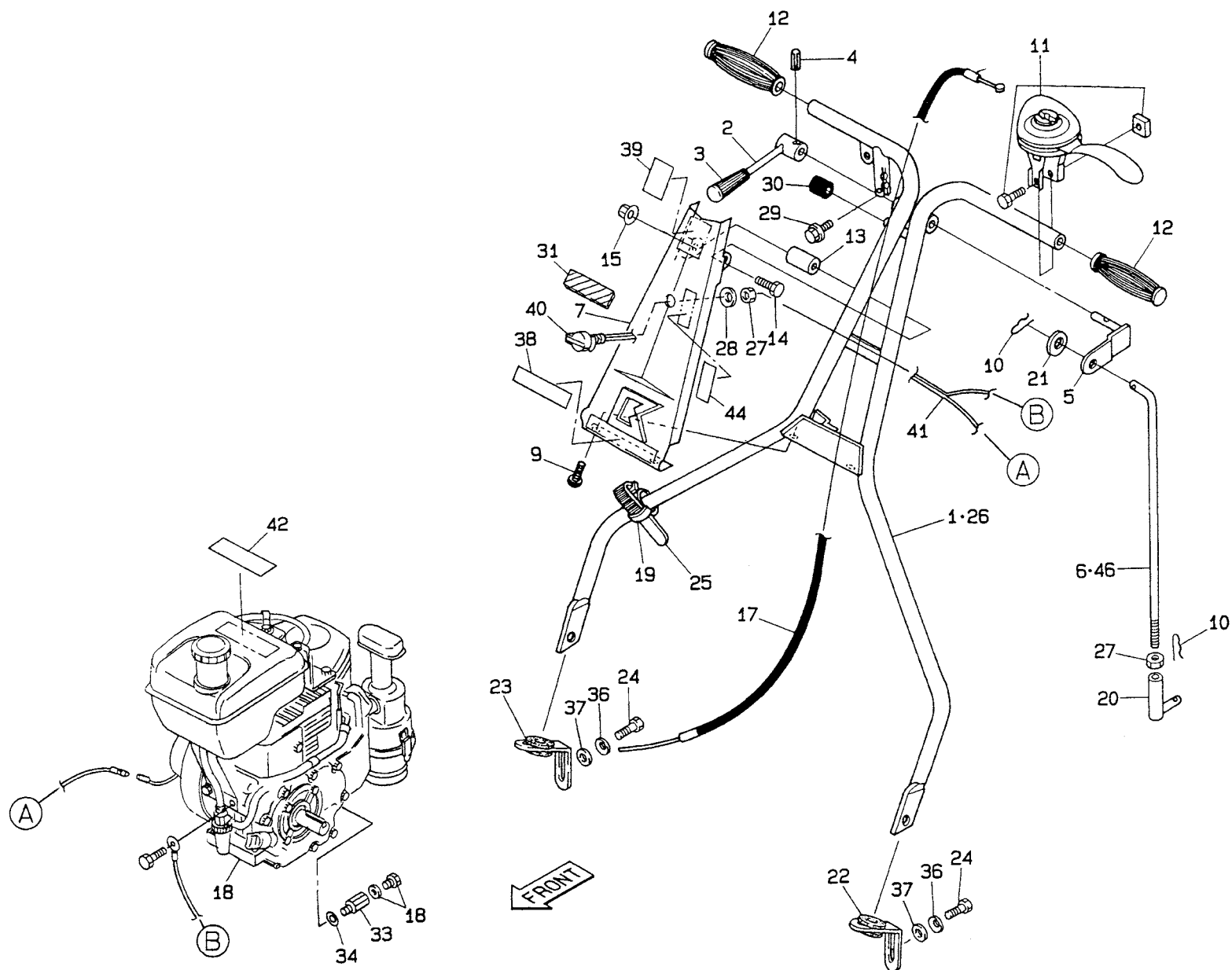
カタログ 番 号	コ ー ド 番 号	部 品 名 称	個 数	共 用 部 品	備 考
4- 36	K0007060452	6ボルト45SW	10		
4- 37	K0006060202	6ボルト20S	2		
4- 38	K4039000030	リールカバーゴム	2	○	
4- 39	LM22GE-0509AR	カッターカバーマーク付	1		
4- 40	K5012306252	2.3SPCC座金625	2	○	
4- 41	K0880015000	OリングP15	1	○△	
4- 42	K4010217250	2オイルシート17.525	1	○△	
4- 43	K1400000010	油量栓18	1	○△	
4- 44	K0401020001	ストップリングS20	1	○△	
4- 45			2		
4- 46	K6010000010	カムブッシュ	2	○△	
※4- 47	LM26GE-0509AR	カッターカバーマーク付	1		
☆4- 48	LM5TB--0225Z0	3軸15丁42丁ギヤ	1		
☆4- 49	LM5TB--0226Z0	5軸14丁46丁ギヤ	1		
☆4- 50	LM5TB--0237A0	46丁ギヤ	1		
4- 51	K4205000330	リールモア危険マーク	1		
4- 52	K2929000000	ダイナマックスEP No.1	700g		
4- 61	K6155000042	ハンドル取付ピンR	1	○	
4- 71	K0821228070	オイルシールMHSA12287	1	△	
4- 72	K0071000878	10特殊ボルト35	1	△	
4- 81	K1440000012	グリースニップル	2		
4- 85	LM22GE-0609Z2	ハンドル取付ピン	1	○	
4- 86	K2941000000	スリーボンド1104	15g		

4. フレーム関係・伝動関係

LM22GF、26GF
LM26TF

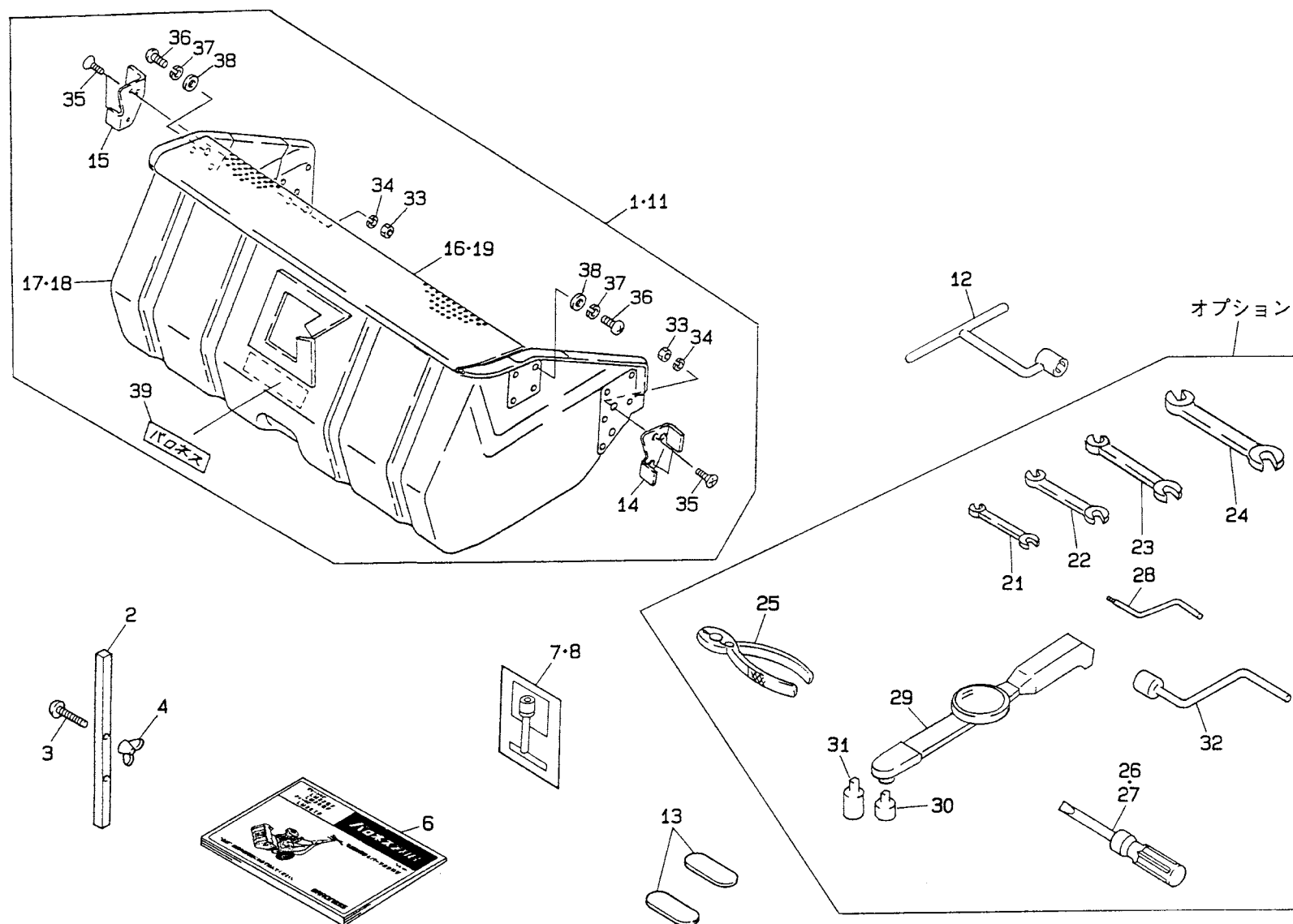
LM22GF、26GF
LM26TF

5. ハンドル・エンジン関係



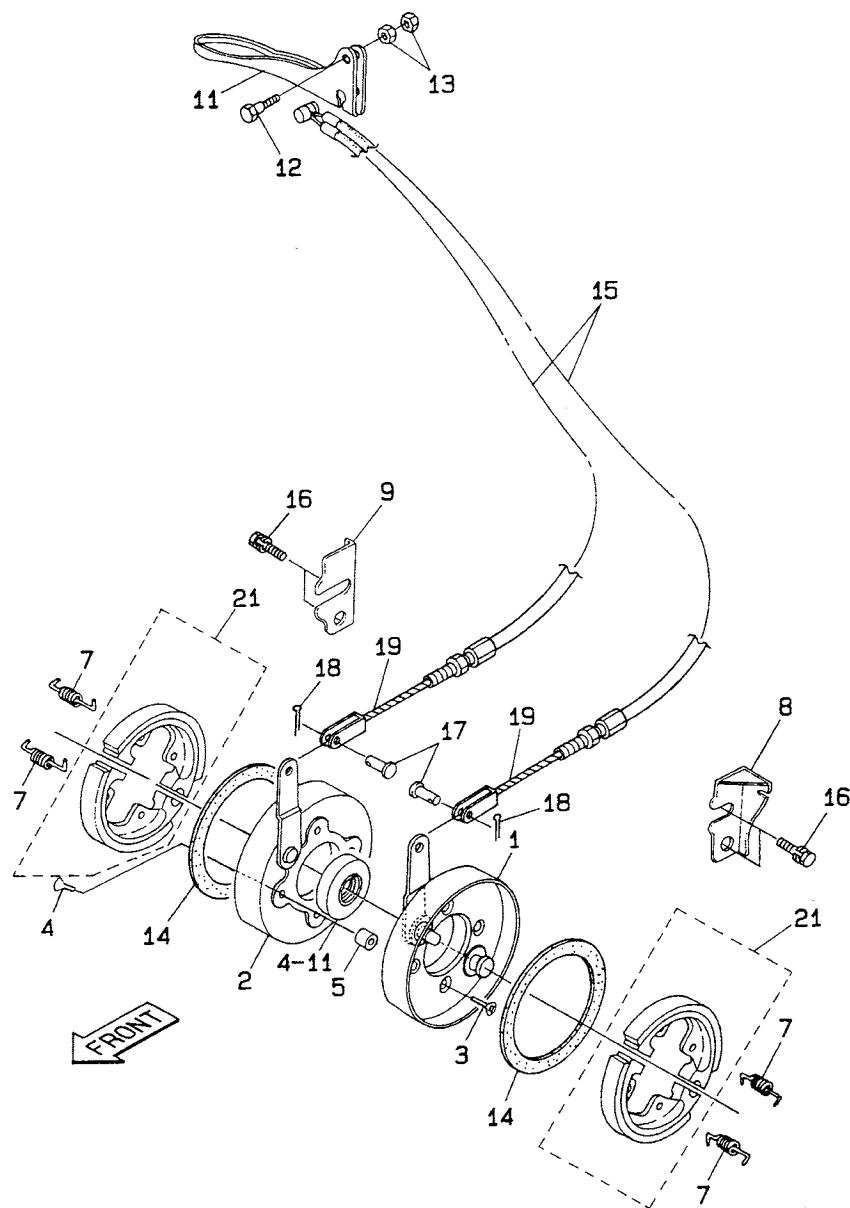
LM22GF、26GF
LM26TF

6. 付属部品工具

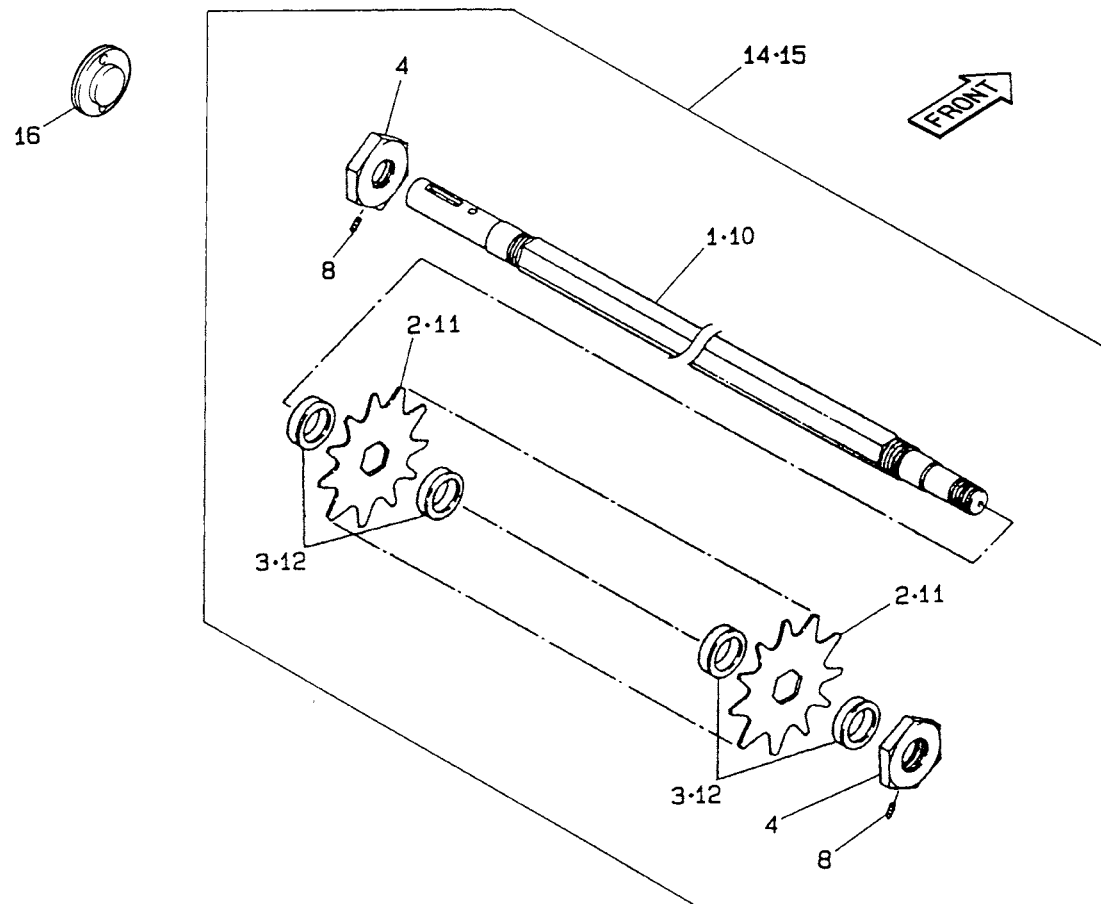


LM22GF、26GF
LM26TF

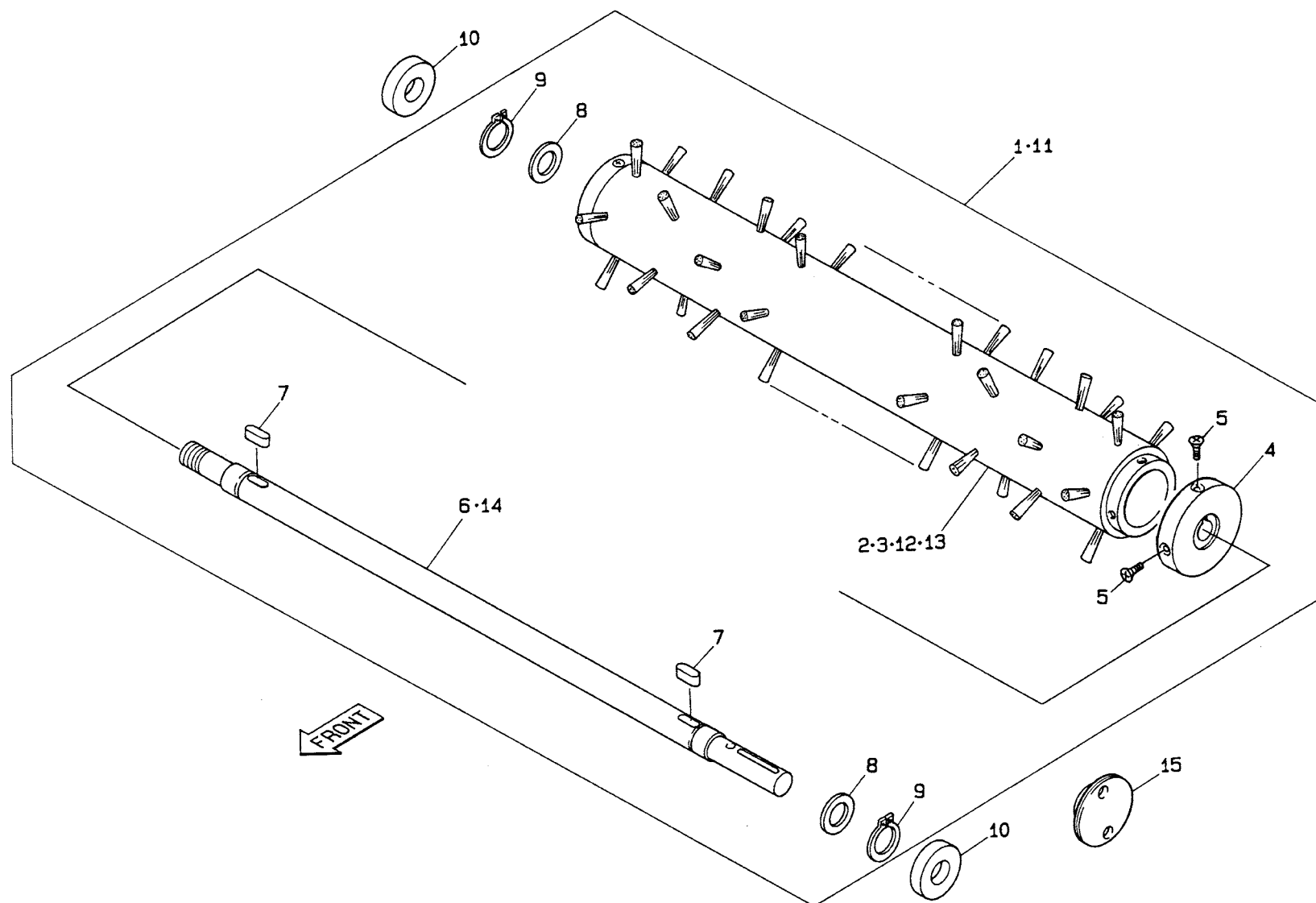
7. 内拡式ブレーキ部品



8. バーチカット部 (オプション)



9. スイパー用ブラシ (オプション)



10. グリス

■ダイナマックス EP1 号グリス (K292900000) / ギヤ伝動部、各種摺動部用

2.5kg 缶入り
(K2929002500)16kg 缶入り
(K2929016000)500g チューブ入り
(K2929000500)

■エクセライト EP2 号グリス (K2931000000) / ベアリング部用

2.5kg 缶入り
(K2931002500)18kg 缶入り
(K2931018000)400g チューブ入り
(K2931000400)

MEMO



株 式 会 社

共 栄 社

〒442-8530

愛知県豊川市美幸町1-26

TEL 〈0533〉84-1221 (代)

FAX 〈0533〉84-1220